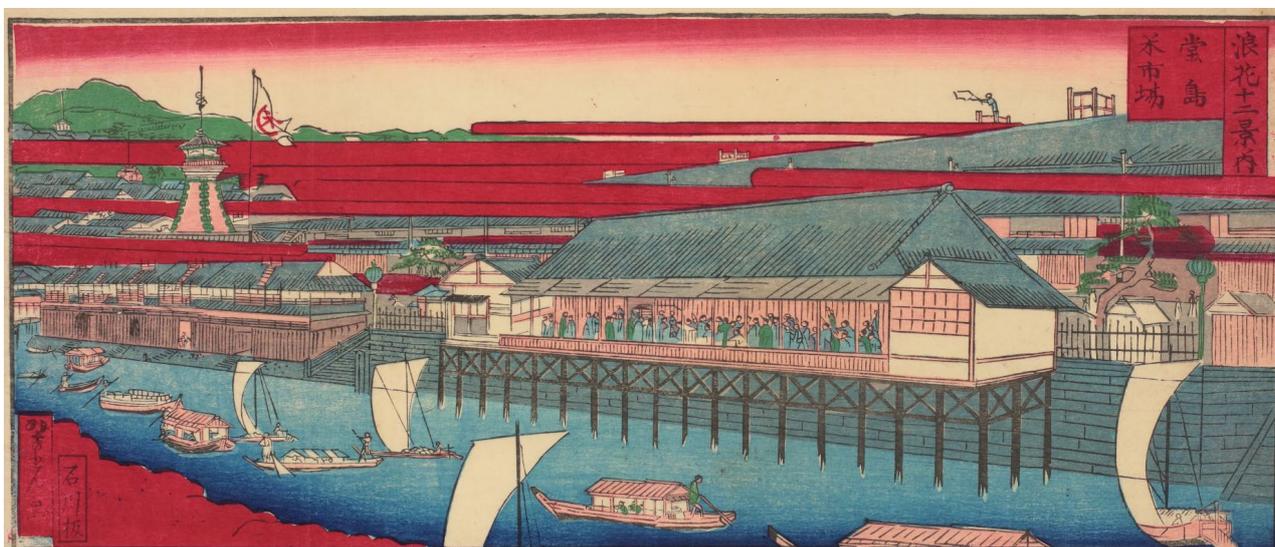


米先物取引に関する シーズンレポート (Vol. 2)

(令和6年12月～令和7年2月)



堂島米市場（浪花十二景ノ内）芳光（嘉永3年（1850）～明治24年（1891））画
大阪府立中之島図書館所蔵

令和7年3月

農林水産省

【本資料の目的】

「米先物取引に関するシーズンレポート」は、米先物取引について、その価格や取引量の動向、その他関連する情報を収集・整理し、これを原則として3か月ごとに公表することによって、米先物取引に関する各種情報の提供を行うことを目的としております。

今期のレポートは、令和6年12月から令和7年2月までを主な対象としております。

なお、本レポートは、情報提供を目的としたもので、商品先物取引その他の取引の推奨、助言等を目的としたものではありません。

※表紙：堂島米市場（浪花十二景ノ内）芳光（嘉永3年（1850）～明治24年（1891））画
大阪府立中之島図書館所蔵

堂島川にせり出していた堂島米市場の建物。右上には、相場を伝えるために旗が使われていた様子も描かれている。

利用上の注意

1 取引データの作成

「米先物取引に関するシーズンレポート」は、特に記載がない限り、堂島取引所・大阪取引所における日々の取引データから得られた情報をもとに農林水産省において作成したものです。

本レポートは将来の市場環境の変動、運用成果等を約束又は予想するものではなく、本レポートに記載された情報の使用又は使用不能により生じた結果については、当省は一切の責任を負いかねます。

2 本レポートの引用について

本レポートの引用等を行う場合は、出所を明記してください。

3 米先物取引の商品設計（堂島取引所）

取引の種類	指数先物取引
取引の対象	将来における主食用米の平均価格（※） （※） 農林水産省が毎月公表する「米の相対取引価格・数量」における全銘柄についての価格を前年産検査数量で加重平均した値を基に、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構が毎月公表する「DI 調査」から推計して算出した数値（1 円の位を四捨五入）
取引単位 (倍率)	3 トン／枚(約定数値に 50 を乗じた値)
立会日・ 立会時間	毎営業日・午前 8 時 45 分～午後 3 時 45 分
取引開始日	奇数月の第 1 営業日
取引期限	取引開始日の属する月から起算した 12 か月以内の各偶数月 (2 月限、4 月限、6 月限、8 月限、10 月限、12 月限)
取引最終日	当月限の最終営業日の前営業日
最終決済日	当月限の最終営業日
最終決済数値	当月限の最終決済日に公表する主食用米の平均価格

4 建玉制限

堂島取引所において、以下のとおり一般投資家一人当たりの取引数量（建玉数）を制限。

【米穀指数】

1 番限（取引最終月）	200 枚
1 番限（取引最終前月）	350 枚
2 番限	500 枚
3 番限	1,000 枚
4 番限～6 番限	2,000 枚

注：1 上記は一般投資家の売り又は買いのそれぞれの建玉上限。当業者、商品先物取引業者等については制限を緩和。

2 1 番限とは各限月のうち最も決済期限が近いもの。それ以降の限月を2 番限、3 番限という。例えば令和7年1月6日時点の米穀指数を例にとると、1 番限は R7年2月限、2 番限は4月限、3 番限は6月限、4 番限は8月限、5 番限は10月限、6 番限は12月限。

5 用語の解説

先物取引（さきものとりひき）	将来の一定の時期において、商品及びその対価の授受を約する売買取引であって、当該商品の現物の受渡し若しくは建玉の転売又は買い戻しによる差金の授受によって終了することのできる取引のこと。
限月（げんげつ）	先物取引において売買約定（やくじょう）を最終的に決済しなければならない月のこと。
月限※（がつぎり）	最終決済月が〇月であれば、〇月限と呼ぶ。例：2月限（にがつぎり）
期先※（きさき）	先物取引において、現時点で決済期限を最も後に迎える限月のことをいう。
期近※（きちか）	先物取引において、現時点で決済期限を最も早くに迎える限月のことをいう。
始値※（はじまりね）	一日の最初の約定値段のこと。
高値※（たかね）	相場が高いこと。またはある期間内の一番高い価格のこと。
安値※（やすね）	相場が安いこと。またはある期間内の一番安い価格のこと。
終値※（おわりね）	一日の最終約定値段のこと。
約定（やくじょう）	市場で成立した売買契約のこと。
枚（まい）	取引所における取引の基本となる取引数量または受渡数量を表す最小取引単位の呼称のこと。
出来高（できだか）	市場において成立した売買約定数量のこと。
建玉（たてぎょく）	取引所において売買取引された売買約定によるもので、決済未了のもの。
取組（とりくみ）	売りと買いとが取り組むということから、成立した建玉を取組といい、この売買契約の数量を「取組高」という。
帳入数値※（ちょういれすうち）	各取引日において損益計算をする際の基準となる価格のこと。
数値幅制限※（すうちばせいげん）	値動きが一定幅に達した場合に、その上限を超える又は下限を下回る価格で取引を成立させない仕組み。米穀指数市場では通常、前営業日の帳入数値の±2%（帳入数値が制限数値幅に達した限月が2以上ある場合は、±0.5%ずつ拡大し、最大で±3%以内。）。
当業者（とうぎょうしゃ）	上場商品の売買、売買の媒介、取り次ぎ、生産加工等を業としている関連業者の総称をいう。
商品先物取引法※（しょうひんさきものとりひきほう）	商品先物取引に関する法律。同法に基づき、商品取引所、商品取引清算機関、商品先物取引業者、商品先物取引協会（商品先物取引業者の自主規制組織）等に関する許認可・監督等を行っている。

出典：全国商品取引所連合会（2006）『商品先物取引用語集』（※については、農林水産省が作成。）

目 次

1	直近3ヶ月の米穀指数先物取引の動向	
	【概況】	1
	(1) 取引価格の動向	
	ア 限月別取引価格（期間中の値動き）	2
	イ 限月別取引価格（取引開始日からの値動き）	3
	ウ 期先限月取引価格（期間中の高値・安値の動き）	4
	エ 限月別取引開始日の始値、 取引最終日の終値及び数値幅制限の発動状況	5
	(2) 出来高の動向	
	ア 期間中の出来高	6
	イ 平均・最高・最低・合計出来高	6
	ウ 取引開始日からの出来高の平均・最高・最低	7
	(3) 取組高の動向	
	ア 期間中の取組高	8
	イ 最高・最低取組高等	8
	ウ 限月別取組高	9
	(4) 取引参加者の構成	
	ア 受託取引参加者別出来高（各月の出来高）	10
	イ 受託取引参加者別建玉割合（各月末の建玉割合）	11
	ウ 当業者・非当業者別建玉割合	12
	エ 自己取引・委託取引の割合	13
	オ 建玉報告対象者の割合	13
	(5) 直近3ヶ月のデータ	
	ア 期間中の価格（終値）	14
	イ 期間中の出来高	16
2	関連情報	
	(1) 米の関連情報	
	ア 米の取引価格及び数量	18
	イ 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和7年2月分）	21
	ウ 事前契約（播種前契約）の取組状況	26
	エ 米の販売・消費動向	28
	オ 米の民間在庫情報	35
	カ 主食用米等の需給見通し（米の基本指針（令和7年1月31日））	39
	キ 令和6年産水稻の収穫量	42
	(2) とうもろこし及び金の関連情報（大阪取引所）	
	ア 取引価格	45
	イ 出来高	46
	ウ 取組高	48

3 参考資料

- (1) 現物市場と先物市場（堂島取引所）との連携について 49
- (2) 米先物取引に係るこれまでの主な経過 50

1 直近3ヶ月の米穀指数 先物取引の動向

【R6. 12. 1～R7. 2. 28】

概況

(令和6年12月～令和7年2月)

【価格】

- ・ 12月後半に27,000円台まで上昇。その後下落するも再び上昇し、2月下旬に28,000円前後まで上昇。
- ・ 2月末に取引が終了した2月限の最終決済数値は27,240円。

12月20日の27,200円(2月限)まで上昇傾向にあったが反転し、1月7日の24,900円(2月限)まで下落。

その後再び上昇傾向となり、そのまま2月末まで推移。

2月限は2月末に最終決済日を迎え、最終決済数値は27,240円。
ほか各限月の、期間中最後の取引日(2月28日)における終値は、
4月限：28,180円、6月限：28,050円、8月限：27,950円、
10月限：28,900円、12月限：27,880円。

【出来高】

- ・ 12月以降増加傾向にあり、期間中合計は9,556枚。
期間中の一日当たり平均出来高は、165枚。

12月、1月と出来高が増加傾向になり、2月には、同18日に一日当たりの最高出来高643枚を記録するなど、合計で6,640枚成約。

期間中の合計出来高は9,556枚(12月：851枚、1月：2,065枚、2月：6,640枚)。

限月ごとの内訳は、2月限：2,534枚、4月限：2,740枚、
6月限：1,778枚、8月限：1,200枚、10月限：924枚、
12月限：380枚。

期間中の一日当たりの平均出来高は165枚。

(1) 取引価格の動向

ア 限月別取引価格（期間中の値動き）

図 期間中の値動き（米穀指数）

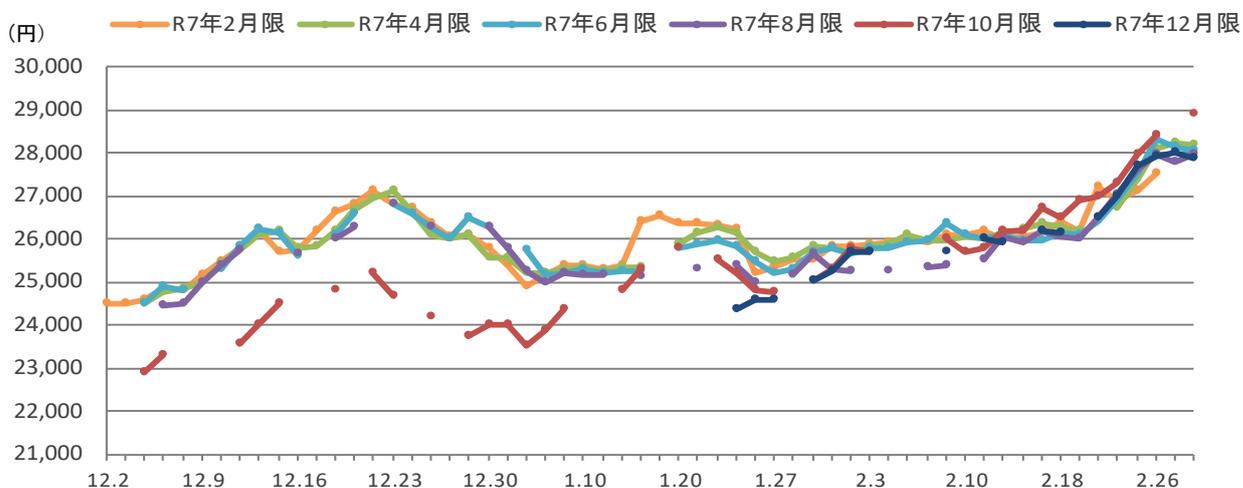


表 3ヵ月間の平均・最高・最低価格（米穀指数）

	平均	最 高		最 低	
		年 月 日	価 格	年 月 日	価 格
R6年12月～R7年2月	(円) 26,295	R7年2月28日	(円) 28,900	R6年12月5日	(円) 22,430
12月	25,900	R6年12月20日	27,200	R6年12月5日	22,430
1月	25,570	R7年1月20日	26,650	R7年1月7日	23,520
2月	26,571	R7年2月28日	28,900	R7年2月4日	25,270

注：1 図は令和6年12月2日から令和7年2月28日の間に取引が行われた各限月（げんげつ）の毎日の価格の終値の推移を表している。
 2 表は上記期間における全ての限月の平均・最高・最低の価格を表している。なお、同一価格が複数あった場合は最初の日付を掲載。（終値とは限らないため、図とは一致しない。）
 3 価格は玄米60kg当たり。

イ 限月別取引価格（取引開始日からの値動き）

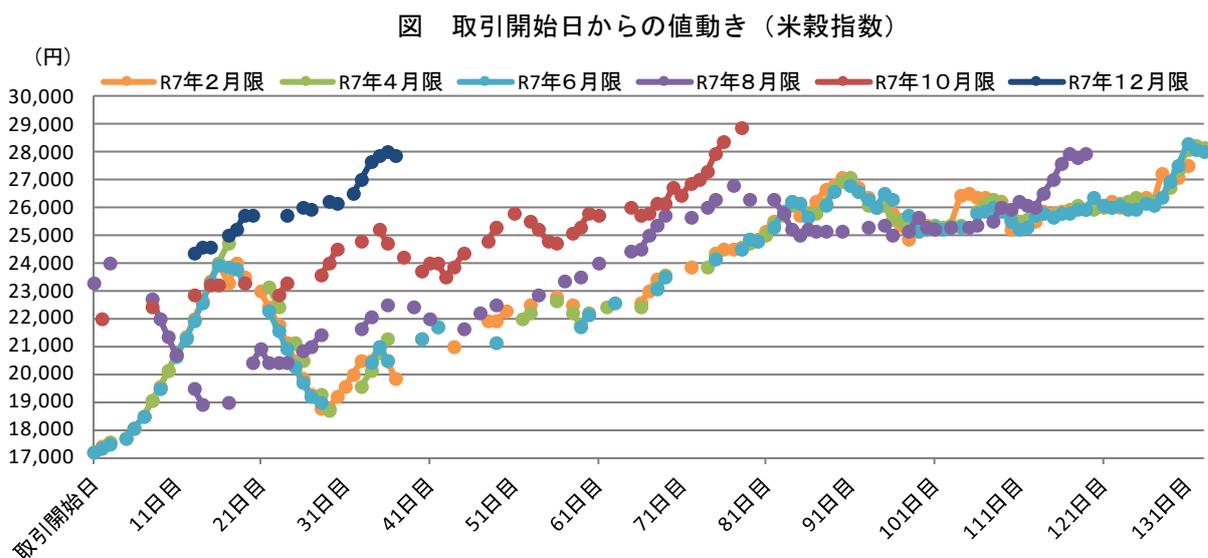
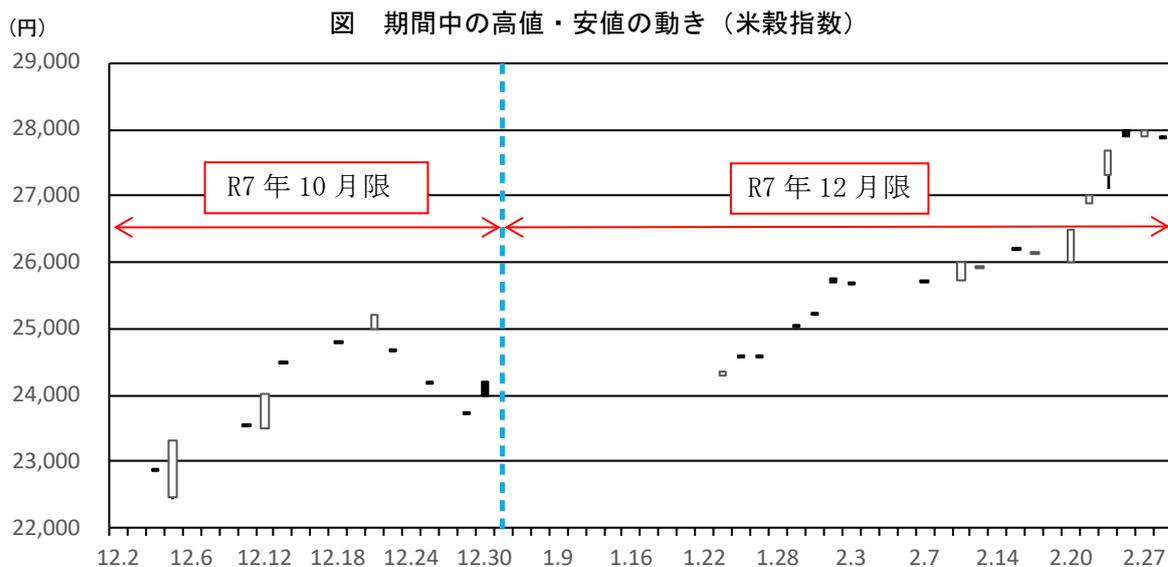


表 取引開始日からの平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		2月末現在
			価 格	年 月 日	価 格	年 月 日	
R7年2月限	132	25,883	27,500	R7年2月26日	17,200	R6年8月13日	取引終了
R7年4月限	133	26,145	28,300	R7年2月27日	17,200	R6年8月13日	取引中
R7年6月限	133	26,152	28,330	R7年2月26日	17,200	R6年8月13日	取引中
R7年8月限	119	26,085	28,000	R7年2月27日	18,910	R6年9月20日	取引中
R7年10月限	78	26,410	28,900	R7年2月28日	22,000	R6年11月5日	取引中
R7年12月限	37	26,197	28,000	R7年2月26日	24,300	R7年1月23日	取引中

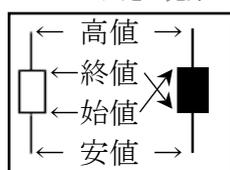
- 注：1 図は令和6年12月2日から令和7年2月28日の間に取引が行われた各限月（げんげつ）の価格の終値を表している。
- 2 表は上記期間における各限月の平均・最高・最低の価格を表している。なお、同一価格が複数あった場合は最初の日付を記載。（終値とは限らないため、図とは一致しない。）
- 3 価格は玄米60kg当たり。

ウ 期先限月取引価格（期間中の高値・安値の動き）



注：最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月（期先限月）の1日の始値、高値、安値、終値の推移を表している（新たな期先限月の取引開始後は当該限月の価格に切替え。）。

ローソク足の見方



※ 終値が始値より高い場合、白抜き。
終値が始値より低い場合、黒塗り。

エ 限月別取引開始日の始値、取引最終日の終値及び数値幅制限の発動状況

表1 取引開始日の始値、取引最終日の終値（米穀指数）

限 月	産年	取 引 開 始 日		取 引 最 終 日		2 月 末 現 在	
		年	月 日	年	月 日	年	月 日
	(年)	(円)		(円)		(円)	
R7年2月限	6	17,200	R6年8月13日	27,500	R7年2月26日	27,500	R7年2月28日
R7年4月限	6	17,200	R6年8月13日	取引中		28,180	R7年2月28日
R7年6月限	6	17,200	R6年8月13日	取引中		28,050	R7年2月28日
R7年8月限	6	23,270	R6年9月2日	取引中		27,950	R7年2月28日
R7年10月限	7	22,000	R6年11月5日	取引中		28,900	R7年2月28日
R7年12月限	7	24,300	R7年1月23日	取引中		27,880	R7年2月28日

- 注：1 取引開始日に取引が成立しなかった場合は、最初取引が成立した日の始値を取引開始日の始値とする。
 2 取引最終日に取引が成立しなかった場合は、最後に取引が成立した日の終値を取引最終日の終値とする。
 3 2月末現在は当該月の最終営業日の終値（当該月の最終営業日に取引が成立しなかった場合は最後に取引が成立した日の終値。）。

表2 数値幅制限の発動状況（米穀指数）

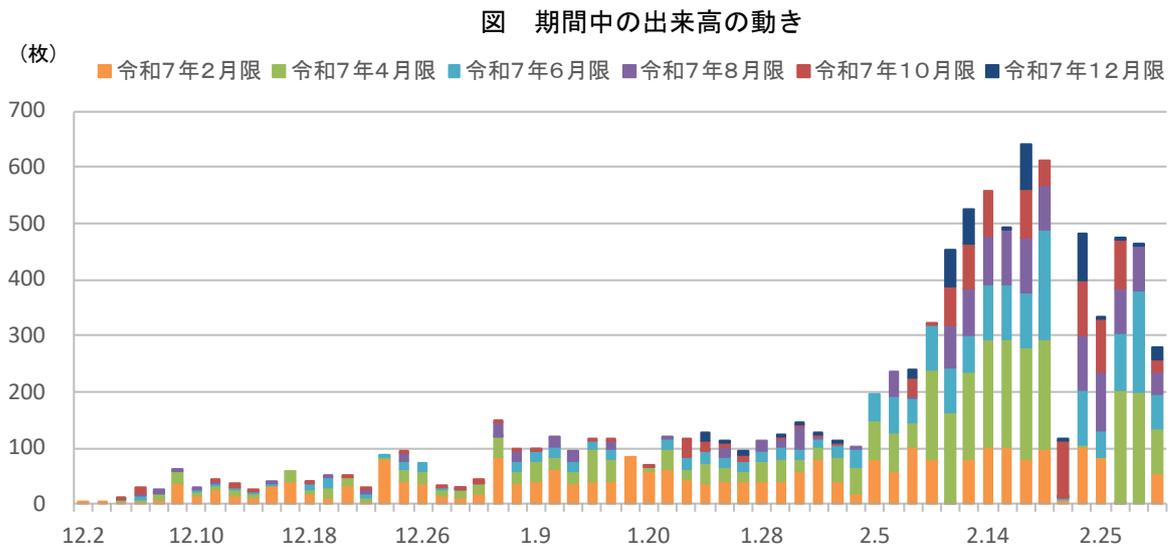
限 月	12 月 ~ 2 月			12 月			1 月			2 月		
	営業日数	ストップ高	ストップ安	営業日数	ストップ高	ストップ安	営業日数	ストップ高	ストップ安	営業日数	ストップ高	ストップ安
	(日)	(回)	(回)	(日)	(回)	(回)	(日)	(回)	(回)	(日)	(回)	(回)
R7年2月限	57	1	1	21	-	1	19	1	-	17	-	-
R7年4月限	58	4	2	21	1	2	19	1	-	18	2	-
R7年6月限	58	5	2	21	3	1	19	1	1	18	1	-
R7年8月限	58	5	2	21	2	-	19	1	2	18	2	-
R7年10月限	58	5	3	21	2	2	19	2	1	18	1	-
R7年12月限	37	1	-	-	-	-	19	-	-	18	1	-

表3 取引開始日からの数値幅制限の発動状況（米穀指数）

限 月	取 引 開 始 日 か ら		
	営業日数	ストップ高	ストップ安
	(日)	(回)	(回)
R7年2月限	132	17	12
R7年4月限	133	20	8
R7年6月限	133	17	11
R7年8月限	119	12	9
R7年10月限	78	7	3
R7年12月限	37	1	-

(2) 出来高の動向

ア 期間中の出来高



イ 平均・最高・最低・合計出来高

表 1-1 3ヵ月間の平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	12月～2月			
	平均	最高	最低	合計
米穀指数	165	643	3	9,556

表 1-2 各月の平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	12月				1月				2月			
	平均	最高	最低	合計	平均	最高	最低	合計	平均	最高	最低	合計
米穀指数	41	94	3	851	109	148	44	2,065	369	643	100	6,640

表 1-3 取引開始日からの平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	取引開始日から			
	平均	最高	最低	合計
米穀指数	76	643	0	10,064

- 注：1 出来高とは市場において成立した売買契約の数（売りと買いセットで1枚とカウント）。
 2 出来高1枚当たりの取引単位は3t（玄米）。
 3 図は令和6年12月2日から令和7年2月28日までの毎日の出来高の合計。
 4 表はそれぞれの期間ごとに1日の出来高の平均、最高及び最低を表している。

ウ 取引開始日からの出来高の平均・最高・最低

表1-1 取引開始日からの出来高の平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		2 月 末 現 在
			(枚)	年 月 日	(枚)	年 月 日	
R7年2月限	132	21	103	R7年2月21日	0	R6年8月16日	取引終了
R7年4月限	133	21	202	R7年2月26日	0	R6年8月16日	取引中
R7年6月限	133	14	194	R7年2月19日	0	R6年8月16日	取引中
R7年8月限	119	11	106	R7年2月25日	0	R6年9月3日	取引中
R7年10月限	78	12	103	R7年2月20日	0	R6年11月1日	取引中
R7年12月限	37	10	83	R7年2月21日	0	R7年1月6日	取引中

注： 表は令和6年12月2日から令和7年2月28日までに取引が行われた全ての限月について、それぞれの限月の取引開始日から令和7年2月28日までの平均・最高・最低の1日当たりの出来高を表している。なお、同一枚数が複数日あった場合は最初の日付を掲載。

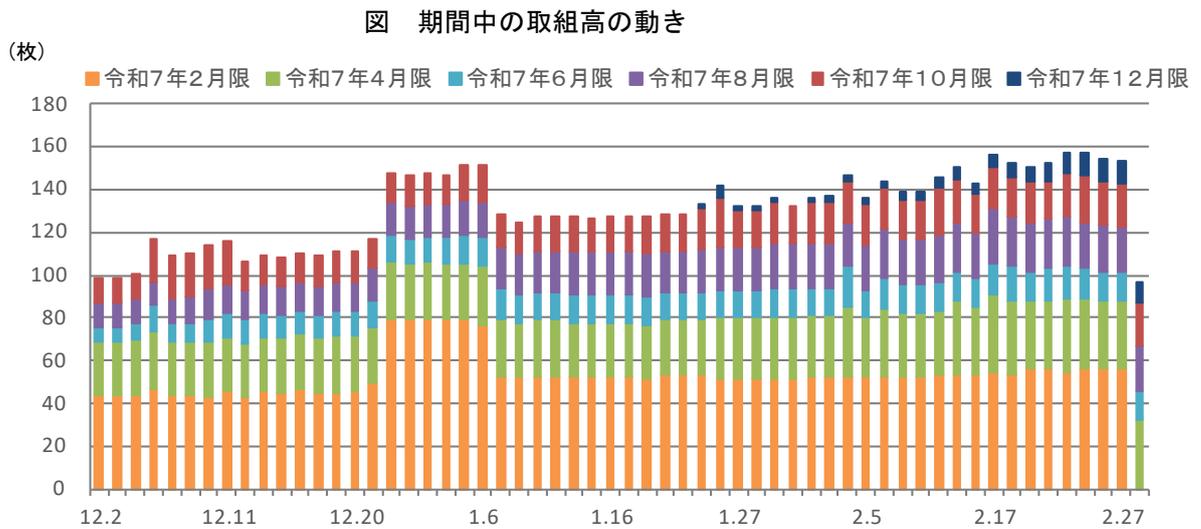
表1-2 期間中の出来高の平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		2 月 末 現 在
			(枚)	年 月 日	(枚)	年 月 日	
R7年2月限	57	44	103	R7年2月21日	0	R7年2月27日	取引終了
R7年4月限	58	47	202	R7年2月26日	0	R6年12月2日	取引中
R7年6月限	58	31	194	R7年2月19日	0	R6年12月2日	取引中
R7年8月限	58	21	106	R7年2月25日	0	R6年12月2日	取引中
R7年10月限	58	16	103	R7年2月20日	0	R6年12月2日	取引中
R7年12月限	37	10	83	R7年2月21日	0	R7年1月6日	取引中

注： 表は令和6年12月2日から令和7年2月28日までに取引が行われた全ての限月について、それぞれの限月の令和6年12月2日から令和7年2月28日までの平均・最高・最低の1日当たりの出来高を表している。なお、同一枚数が複数日あった場合は最初の日付を掲載。

(3) 取組高の動向

ア 期間中の取組高



イ 最高・最低取組高等

表 1-1 3ヵ月間の月末・最高・最低取組高（米穀指数）

単位：枚

	12月～2月		12月			1月			2月		
	最高	最低	末値	最高	最低	末値	最高	最低	末値	最高	最低
米穀指数	157	97	151	151	99	136	151	125	97	157	97

表 1-2 取引開始日からの最高・最低取組高（米穀指数）

単位：枚

	取引開始日から	
	最高	最低
米穀指数	157	0

- 注：1 取組高とは市場において成立した未決済売買契約の数（売りと買いセットで1枚とカウント）。
- 2 取組高1枚当たりの取引単位は3t（玄米）。
- 3 図は令和6年12月2日から令和7年2月28日までの毎日の取組高の合計。
- 4 表はそれぞれの期間ごとに1日の取組高の月末の値（表1-1のみ）、最高及び最低を表している。

ウ 限月別取組高

表 米穀指数

	R7年 2月限	4月限	6月限	8月限	10月限	12月限	合計
R6年							
8月末	45	24	15	-	-	-	84
9月末	46	23	6	8	-	-	83
10月末	43	25	7	12	-	-	87
11月末	45	25	7	11	12	-	100
12月末	79	26	14	16	16	-	151
R7年							
1月末	53	28	13	21	19	2	136
2月末	-	32	14	21	20	10	97

注： 各限月の月末時点の取組高を掲載。

(4) 取引参加者の構成

ア 受託取引参加者別出来高（令和6年12月～令和7年2月の各月の出来高）

図1 売出来高

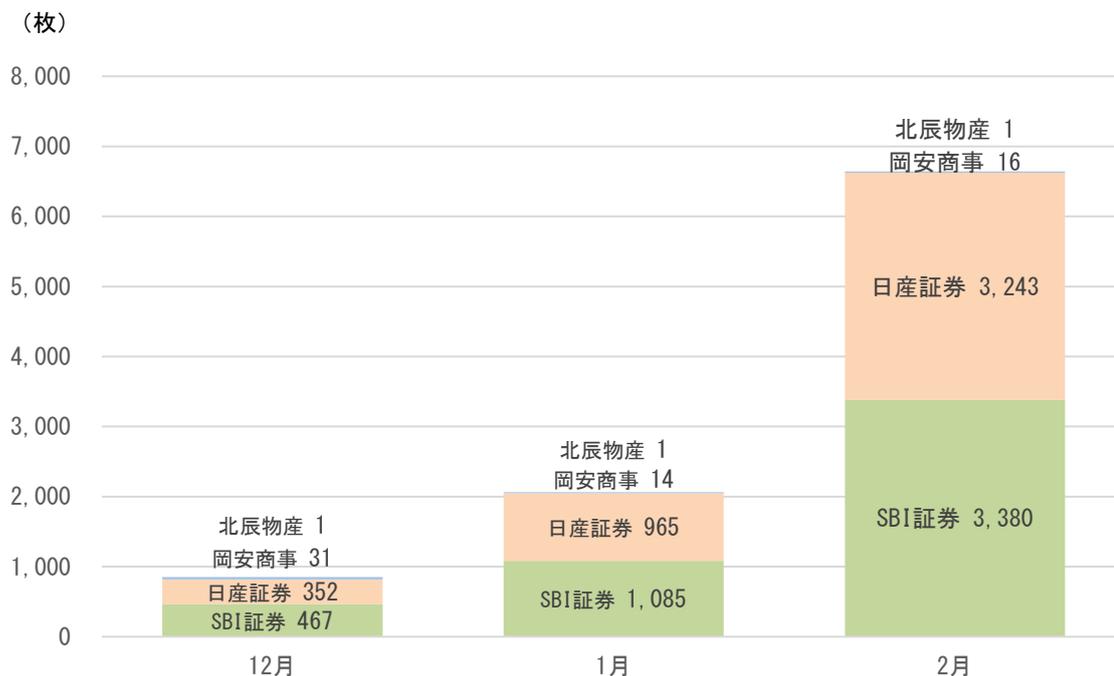
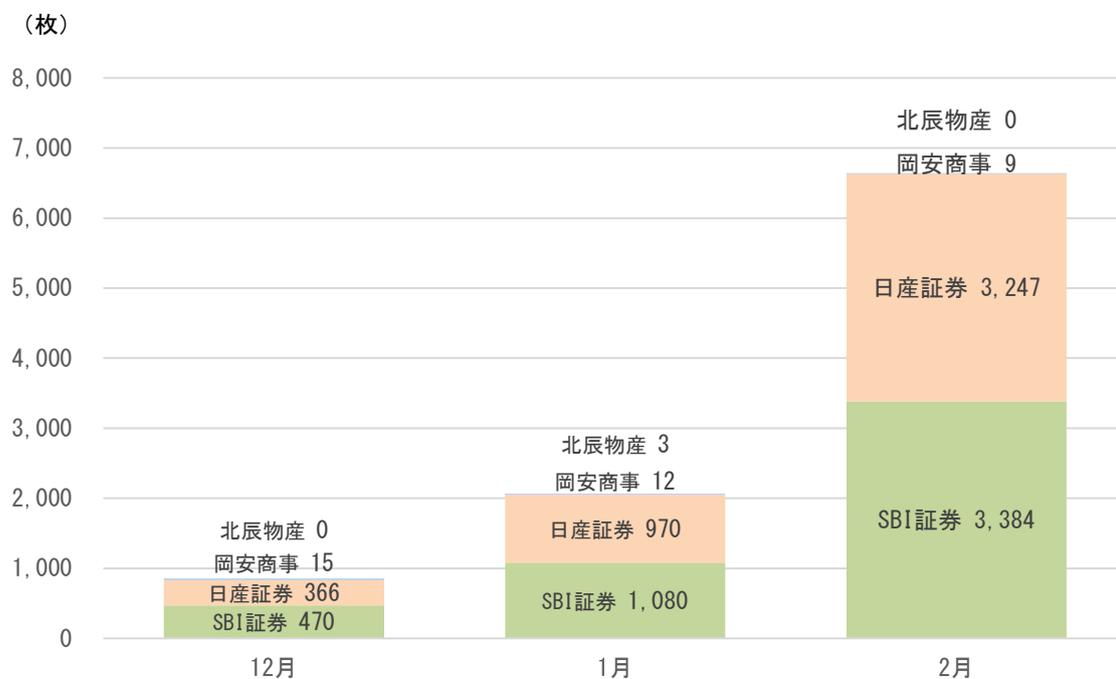


図2 買出来高



注： 令和6年12月から令和7年2月の各月の取引における各受託取引参加者の出来高。

イ 受託取引参加者別建玉割合（令和6年12月～令和7年2月の各月末の建玉割合）

図1 12月末売建玉

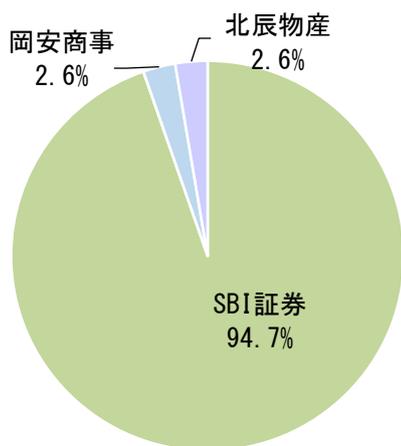


図2 12月末買建玉

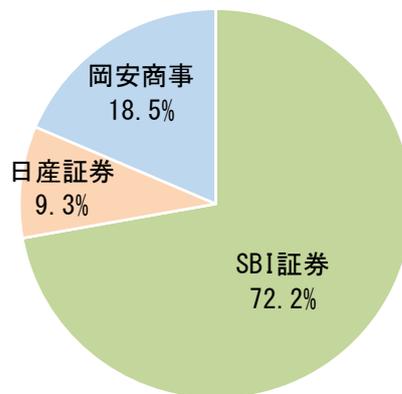


図3 1月末売建玉

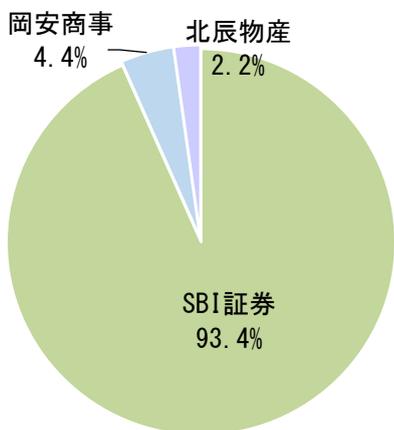


図4 1月末買建玉

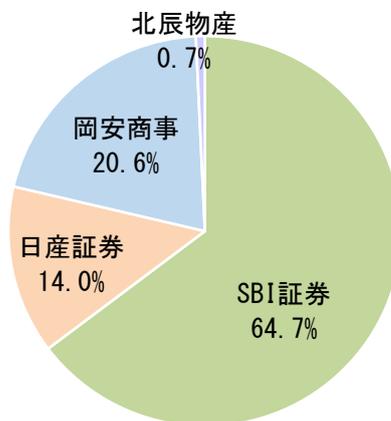


図5 2月末売建玉

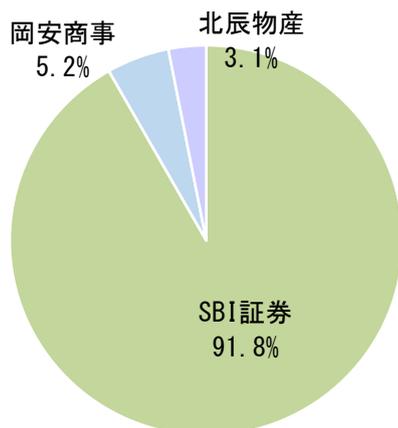
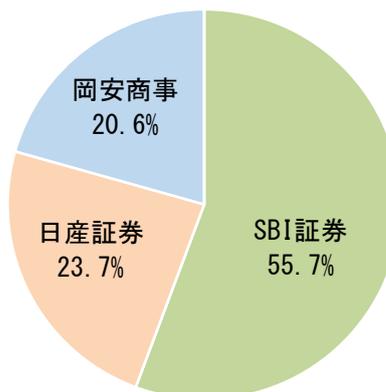


図6 2月末買建玉



注：1 令和6年12月から令和7年2月の各月末時点の建玉における受託取引参加者の割合。
2 ラウンドの関係で計が100%とならない場合がある。

ウ 当業者・非当業者別建玉割合（令和6年12月～令和7年2月の各月末の建玉割合）

図1 12月末売建玉



図2 12月末買建玉

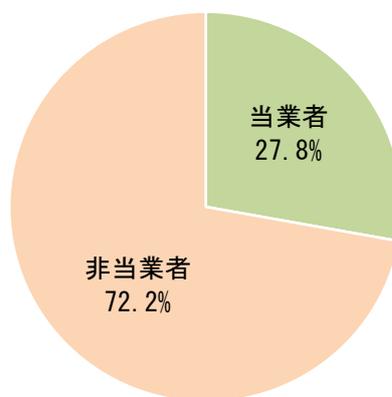


図3 1月末売建玉

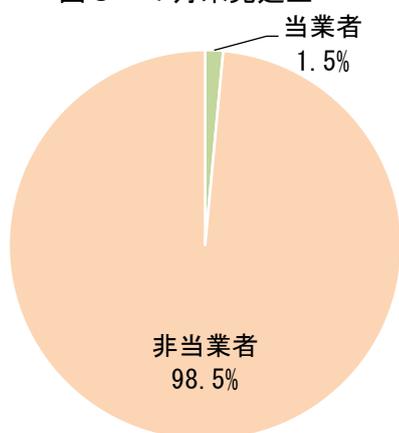


図4 1月末買建玉

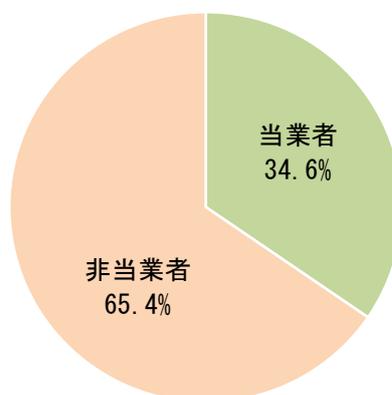
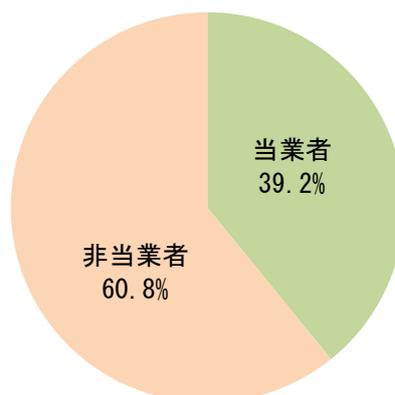


図5 2月末売建玉



図6 2月末買建玉



- 注：1 取引所において把握している、令和6年12月から令和7年2月の各月末時点の建玉における当業者・非当業者の割合。
 2 建玉とは、市場において成立した売買契約（将来売買する約束）のうち、まだ転売・買戻しが行われず、市場に残っている売買契約の総数（売りと買いそれぞれ1枚とカウント）。
 3 当業者とは、米の売買、売買の媒介、取次ぎ若しくは代理、生産、加工、又は使用を業として行っている者（生産者、卸・小売業者、米加工品製造業者、外食事業者等）。

エ 自己取引・委託取引の割合

表 各月末時点（米穀指数）

	建				玉				
	売		買		売		買		
	自	己	委	託	自	己	委	託	
	(枚)	(枚)	(%)	(枚)	(%)	(枚)	(%)	(枚)	(%)
12月末	151	-	-	151	100	-	-	151	100
1月末	136	-	-	136	100	-	-	136	100
2月末	97	-	-	97	100	-	-	97	100

注： 自己取引とは、取引参加資格を持つ者が自己資金で行う売買であり、委託取引とは、商品先物取引業者が顧客から委託を受けて、当該顧客の資金で行う売買をいう。

オ 建玉報告対象者の割合

表 各月末時点（米穀指数）

	建			玉	
	(枚)	(枚)	(%)	(枚)	(%)
12月末	151	106	70.2	53	35.1
1月末	136	55	40.4	39	28.7
2月末	97	46	47.4	11	7.3

注： 建玉報告対象者とは、それぞれの商品先物市場において、一定の建玉（堂島取引所の米穀指数については21枚以上）を有する者。商品先物取引法第112条第2号に基づき、商品取引所は当該建玉の状況等を、毎日主務大臣に報告することとされている。

(5) 直近3ヶ月のデータ

ア 期間中の価格（終値）

表 1-1 米穀指数（12月・1月）

単位：円

	R7年2月限	R7年4月限	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限
R6年12月2日	24,500					
12月3日	24,500					
12月4日	24,580	24,500	24,500		22,890	
12月5日	24,850	24,750	24,900	24,450	23,300	
12月6日	24,820	24,880	24,800	24,500		
12月9日	25,150	25,010		24,990		
12月10日	25,500	25,450	25,300	25,400		
12月11日	25,800	25,760	25,840	25,750	23,550	
12月12日	26,230	26,120	26,250		24,020	
12月13日	25,710	26,180	26,150		24,500	
12月16日	25,730	25,800	25,630	25,650		
12月17日	26,200	25,830				
12月18日	26,650	26,170	26,080	26,000	24,800	
12月19日	26,830	26,690	26,600	26,300		
12月20日	27,100	26,950			25,200	
12月23日	26,800	27,100	26,800	26,800	24,700	
12月24日	26,700	26,620	26,600			
12月25日	26,350	26,090	26,290	26,280	24,210	
12月26日	26,050	26,030	25,990			
12月27日	26,120	26,090	26,510		23,740	
12月30日	25,800	25,570	26,290	26,300	24,000	
1月6日	25,400	25,550		25,770	24,000	
R7年1月7日	24,900	25,220	25,760	25,250	23,520	
1月8日	25,190	25,210	25,170	25,000	23,900	
1月9日	25,400	25,300	25,200	25,230	24,350	
1月10日	25,370	25,360	25,300	25,160		
1月14日	25,300	25,270	25,230	25,190		
1月15日	25,400	25,340	25,270		24,800	
1月16日	26,420	25,350	25,270	25,140	25,300	
1月17日	26,550					
1月20日	26,380	25,860	25,780		25,800	
1月21日	26,350	26,150	25,870	25,300		
1月22日	26,310	26,270	25,980		25,510	
1月23日	26,240	26,150	25,850	25,400	25,200	24,350
1月24日	25,200	25,700	25,500	25,000	24,800	24,600
1月27日	25,330	25,500	25,210		24,750	24,610
1月28日	25,510	25,560	25,280	25,150		
1月29日	25,530	25,850	25,700	25,650	25,050	25,040
1月30日	25,850	25,810	25,800	25,300	25,300	25,250
1月31日	25,820	25,700	25,670	25,240	25,810	25,700

表 1-2 米穀指数（2月）

単位：円

	R7年2月限	R7年4月限	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限
R7年2月3日	25,870	25,830	25,780		25,700	25,700
2月4日	25,920	25,870	25,800	25,270		
2月5日	26,010	26,100	25,930			
2月6日	25,940	25,950	25,970	25,330		
2月7日	26,100	25,950	26,350	25,400	26,000	25,700
2月10日	26,120	26,040	26,080		25,700	
2月12日	26,200	26,000	25,990	25,540	25,780	26,000
2月13日	26,000	26,160	26,100	26,050	26,190	25,940
2月14日	26,050	26,250	25,950	25,930	26,190	
2月17日	26,150	26,350	25,970	26,200	26,700	26,200
2月18日	26,390	26,260	26,130	26,070	26,480	26,160
2月19日	26,200	26,210	26,090	26,000	26,900	
2月20日	27,230		26,400	26,500	27,000	26,500
2月21日	26,900	26,730	26,920	27,030	27,300	27,000
2月25日	27,100	27,400	27,500	27,600	27,980	27,680
2月26日	27,500	28,100	28,330	27,960	28,400	27,900
2月27日		28,240	28,120	27,800		28,000
2月28日		28,180	28,050	27,950	28,900	27,880

イ 期間中の出来高

表 1-1 米穀指数 (12月・1月)

単位：枚

	R7年2月限	R7年4月限	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限	合計
R6年12月2日	3						3
12月3日	4						4
12月4日	5	2	3		1		11
12月5日	6	4	6	2	14		32
12月6日	10	8	3	4			25
12月9日	39	21		2			62
12月10日	17	7	2	4			30
12月11日	26	9	2	4	1		42
12月12日	16	12	1		9		38
12月13日	14	7	1		5		27
12月16日	33	1	2	1			37
12月17日	41	19					60
12月18日	18	10	9	1	1		39
12月19日	11	20	19	1			51
12月20日	34	14			2		50
12月23日	4	8	7	6	1		26
12月24日	81	4	1				86
12月25日	40	22	17	14	1		94
12月26日	39	19	16				74
12月27日	17	11	1		1		30
12月30日	12	13	1	1	3		30
12月計	470	211	91	40	39		851
1月6日	20	17		1	6		44
1月7日	83	37	1	25	2		148
1月8日	39	19	20	17	2		97
1月9日	41	38	16	1	1		97
1月10日	64	20	20	16			120
1月14日	39	19	19	19			96
1月15日	40	59	16		1		116
1月16日	43	39	17	16	3		118
1月17日	83						83
1月20日	61	4	2		1		68
1月21日	62	38	17	1			118
1月22日	44	20	20		32		116
1月23日	38	36	20	3	18	14	129
1月24日	43	23	17	18	8	4	113
1月27日	41	20	18		8	8	95
1月28日	41	36	20	16			113
1月29日	41	39	21	17	4	4	126
1月30日	60	21	17	41	2	2	143
1月31日	81	20	17	3	2	2	125
1月計	964	505	278	194	90	34	2,065

表 1-2 米穀指数 (2月)

単位:枚

	R7年2月限	R7年4月限	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限	合計
2月3日	40	44	24		1	1	110
2月4日	20	48	30	2			100
2月5日	80	69	48				197
2月6日	60	68	64	44			236
2月7日	101	46	44	2	31	17	241
2月10日	80	160	80		1		321
2月12日	2	161	80	76	68	65	452
2月13日	81	157	64	81	80	64	527
2月14日	101	194	98	84	83		560
2月17日	101	194	98	95	2	1	491
2月18日	82	198	98	97	88	80	643
2月19日	98	198	194	80	41		611
2月20日	10		1	1	103	2	117
2月21日	103	2	100	97	99	83	484
2月25日	83	3	44	106	93	4	333
2月26日	2	202	102	80	84	3	473
2月27日		200	180	81		2	463
2月28日	56	80	60	40	21	24	281
2月計	1,100	2,024	1,409	966	795	346	6,640

2 関連情報

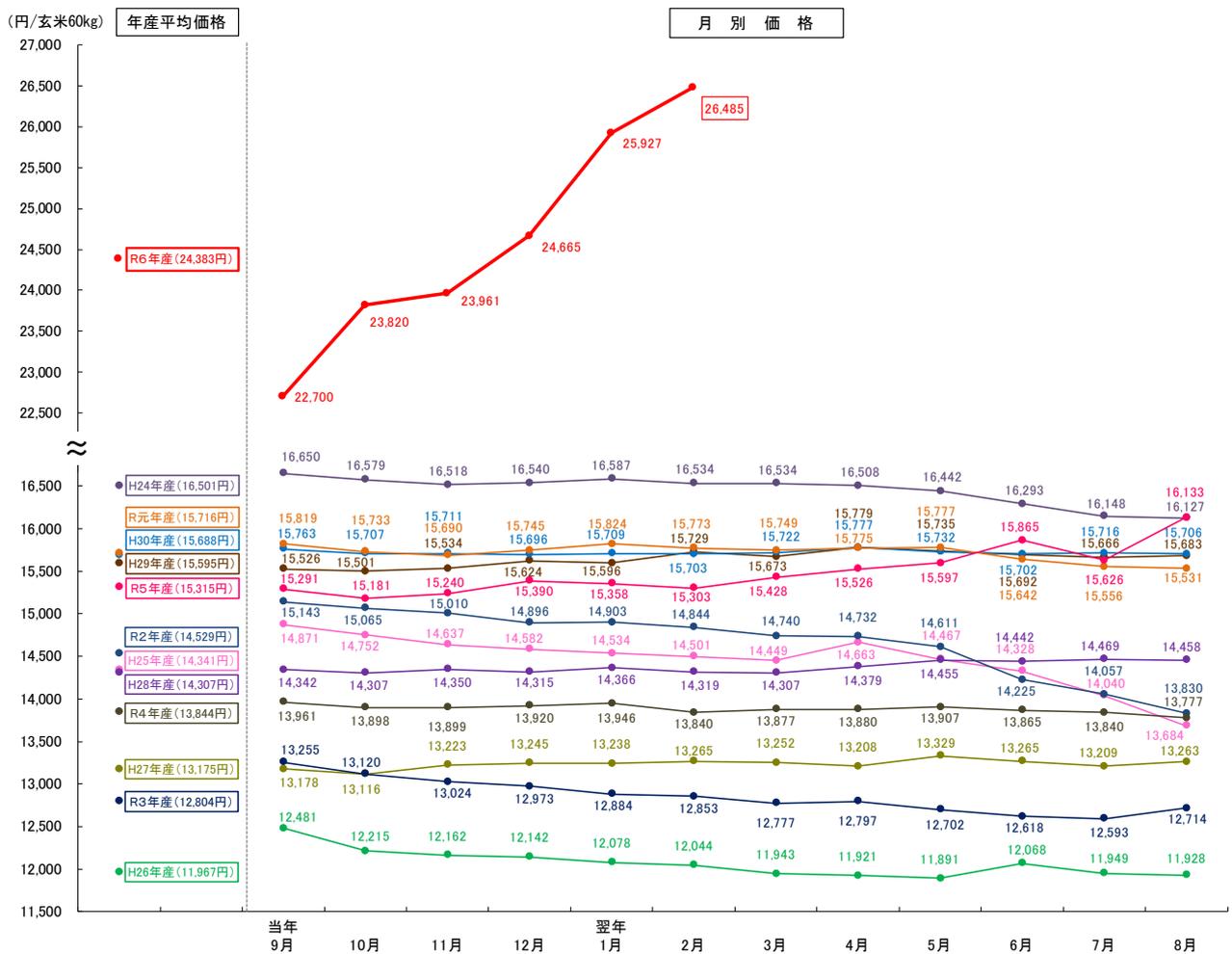
(1) 米の関連情報

ア 米の取引価格及び数量

(ア) 年産別の相対取引価格（速報）

- 令和6年産米の令和7年2月の相対取引価格は、全銘柄平均で 26,485 円/60kg となり、対前年同月+11,182 円（+73%）、対前月+558 円（+2%）、取扱数量は、対前年同月▲39%となったところ。
- 令和7年2月までの年産平均価格 24,383 円/60kg は、出荷業者と卸売業者等の間の取引価格としては、比較可能な平成2年以降で過去最高の価格である。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 価格には、運賃、包装代、消費税が含まれている。なお、消費税は、平成26年3月以前は5%、令和元年9月以前は8%、10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

3 グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（6年産は出回りから令和6年11月までの速報値）の通年平均価格、右側は月別の価格である。

(イ) 相対取引価格・数量 (令和6年産米、産地品種銘柄別、令和7年2月分) (速報)

相対取引価格・数量 (北海道から三重まで)

産地	品種銘柄	6年産米 令和7年2月		月別価格						年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	6年産米 (7年1月) ③	対前月比		5年産米 (6年2月) ④	6年産米 出回り～ 7年2月 ⑤	5年産米 出回り～ 6年10月 ⑥	対前年比 ⑤/⑥	6年産米 (7年1月) ⑦	対前月比		5年産米 (6年2月) ⑧	6年産米 出回り～ 7年2月 ⑨	5年産米 出回り～ 6年2月 ⑩	対前年 同月比 ⑨/⑩		
					①/②	①/④						②/⑦	②/⑧						
北海道	ななつぼし	28,020	14,170	29,409	95%	180%	15,595	26,595	15,655	170%	14,009	101%	156%	9,095	90,092	66,045	136%		
北海道	ゆめぴりか	30,221	7,904	28,342	107%	187%	16,144	27,895	16,452	170%	13,190	60%	99%	8,016	52,448	39,208	134%		
北海道	きらら997	27,786	2,639	28,351	98%	186%	14,924	27,004	15,102	179%	4,517	58%	666%	396	12,508	5,442	230%		
青森	まっくら	31,357	1,937	26,716	117%	201%	15,620	26,227	15,220	172%	7,925	24%	30%	6,512	48,431	33,612	144%		
青森	つがるロマン	-	-	-	-	-	15,814	-	15,421	-	-	-	-	116	-	4,586	-		
岩手	ひとめぼれ	25,005	13,023	25,419	98%	165%	15,193	23,474	15,140	155%	12,402	105%	45%	29,245	58,639	54,450	108%		
岩手	鮎河のしずく	26,099	921	26,054	100%	169%	15,411	23,589	15,459	153%	3,754	25%	22%	4,152	13,556	10,410	130%		
岩手	あきたこまち	25,601	1,007	26,437	97%	172%	14,916	24,646	15,119	163%	494	204%	42%	2,426	4,589	6,985	66%		
宮城	ひとめぼれ	26,477	15,936	25,531	104%	181%	14,624	23,455	15,007	156%	4,126	386%	98%	16,217	98,239	102,248	96%		
宮城	つや姫	28,441	2,243	27,703	103%	-	-	24,784	15,556	159%	402	558%	-	-	12,322	13,269	93%		
宮城	ササニシキ	24,187	150	-	-	-	-	24,034	15,592	154%	-	-	-	-	6,758	8,135	83%		
秋田	あきたこまち	25,634	24,015	27,671	93%	167%	15,336	24,617	15,317	161%	13,260	181%	90%	26,562	114,219	79,809	143%		
秋田	ひとめぼれ	22,650	4,928	23,456	97%	157%	14,405	22,607	14,375	157%	1,522	324%	188%	2,628	13,851	8,386	165%		
秋田	めんこいな	24,639	487	24,320	101%	174%	14,165	22,730	14,213	160%	812	60%	37%	1,320	4,103	2,899	142%		
山形	はえぬき	26,630	20,480	26,539	100%	185%	14,380	25,942	14,779	176%	6,606	310%	309%	6,619	40,903	31,692	129%		
山形	つや姫	28,282	6,718	28,756	98%	154%	18,386	27,536	18,745	147%	4,939	136%	189%	3,556	26,377	21,032	125%		
山形	香若丸	26,864	2,944	27,075	99%	178%	15,101	26,167	15,497	169%	3,188	92%	136%	2,157	11,632	7,514	155%		
福島	コシヒカリ(中通り)	28,606	654	26,212	109%	189%	15,100	26,044	14,959	174%	11,201	6%	12%	5,422	22,848	27,719	82%		
福島	コシヒカリ(会津)	27,129	434	29,825	91%	177%	15,292	25,624	15,494	165%	950	46%	2%	18,758	21,104	20,999	100%		
福島	コシヒカリ(浜通り)	26,788	119	28,681	93%	174%	15,424	25,770	15,131	170%	356	33%	8%	1,439	3,149	2,675	118%		
福島	ひとめぼれ	28,102	792	26,376	107%	192%	14,599	25,319	14,537	174%	4,101	19%	13%	6,292	12,368	14,385	86%		
福島	天のつぶ	25,668	111	27,076	95%	180%	14,267	25,746	14,296	180%	4,477	2%	4%	2,974	9,985	11,378	88%		
茨城	コシヒカリ	34,567	582	28,619	121%	222%	15,564	27,505	15,235	181%	3,657	16%	11%	5,147	24,343	24,676	99%		
茨城	あきたこまち	40,218	102	27,831	145%	256%	15,711	25,865	14,726	176%	257	40%	58%	175	6,376	5,832	109%		
茨城	にじのきらめき	28,275	522	26,870	105%	-	-	26,192	-	-	1,235	42%	-	-	3,724	-	-		
栃木	コシヒカリ	26,702	1,086	26,261	102%	175%	15,268	24,851	15,152	164%	1,337	81%	8%	12,956	47,924	50,705	95%		
栃木	とちぎの星	25,985	605	25,104	104%	178%	14,582	24,879	14,476	172%	254	238%	32%	1,889	10,253	8,456	121%		
栃木	あさひの夢	-	-	-	-	-	14,402	24,177	14,145	171%	-	-	-	557	2,723	2,472	110%		
群馬	あさひの夢	27,427	3,532	26,978	102%	177%	15,514	27,280	15,219	179%	396	892%	130%	2,713	4,924	3,248	152%		
群馬	ゆめまつり	-	-	-	-	-	15,633	-	14,976	-	-	-	-	133	-	238	-		
埼玉	彩のきずな	-	-	21,014	-	-	14,117	21,195	14,489	146%	220	-	-	904	1,851	3,680	50%		
埼玉	彩のかがやき	-	-	-	-	-	14,188	22,826	14,333	159%	-	-	-	235	444	2,817	16%		
埼玉	コシヒカリ	21,098	194	21,076	100%	135%	15,640	21,902	15,055	145%	318	61%	27%	706	948	2,789	34%		
千葉	コシヒカリ	24,281	494	24,705	98%	170%	14,287	24,012	14,611	164%	453	109%	25%	1,984	18,528	20,039	92%		
千葉	ふさこがね	23,719	134	26,046	91%	174%	13,651	23,417	13,742	170%	224	60%	34%	390	8,739	8,192	107%		
千葉	ふさおとめ	22,609	104	23,199	97%	164%	13,761	23,303	13,985	167%	214	49%	18%	568	7,962	7,183	111%		
山梨	コシヒカリ	19,833	194	19,695	101%	114%	17,372	19,748	17,535	113%	229	85%	30%	642	1,403	1,514	93%		
長野	コシヒカリ	25,060	5,955	28,474	88%	160%	15,705	23,019	15,895	145%	2,200	271%	20%	29,573	35,616	46,360	77%		
長野	あきたこまち	24,692	494	29,710	83%	165%	14,922	22,114	15,127	146%	177	279%	20%	2,470	3,546	5,427	65%		
静岡	コシヒカリ	-	-	25,604	-	-	15,500	22,057	15,560	142%	185	-	-	389	1,319	1,830	72%		
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	20,104	14,438	139%	-	-	-	-	213	213	100%		
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	-	14,407	-	-	-	-	-	-	-	-		
新潟	コシヒカリ(一般)	25,786	4,383	23,471	110%	153%	16,813	22,864	16,927	135%	4,830	91%	86%	5,081	77,546	14,646	529%		
新潟	コシヒカリ(魚沼)	26,446	1,610	26,478	100%	128%	20,583	25,518	20,758	123%	1,857	87%	61%	2,622	20,541	5,518	372%		
新潟	コシヒカリ(佐渡)	24,715	246	-	-	142%	17,350	22,892	17,441	131%	-	-	25%	990	11,119	2,530	439%		
新潟	コシヒカリ(岩船)	24,922	181	-	-	144%	17,338	22,903	17,325	132%	-	-	28%	656	10,428	2,672	390%		
新潟	こしいぶき	22,548	284	19,921	113%	158%	14,256	20,649	14,596	141%	1,373	21%	6%	4,692	12,662	12,202	104%		
富山	コシヒカリ	25,748	789	25,138	102%	158%	16,296	23,607	15,915	148%	432	183%	18%	4,381	30,651	34,995	88%		
富山	てんたかく	23,981	835	-	-	161%	14,898	21,585	14,920	145%	-	-	180%	464	4,316	4,613	94%		
石川	コシヒカリ	24,498	525	24,690	99%	154%	15,861	22,453	15,678	143%	204	257%	26%	2,018	9,688	11,050	88%		
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	-	-	21,533	14,415	149%	-	-	-	-	5,550	2,251	247%		
福井	コシヒカリ	22,678	144	24,044	94%	144%	15,761	21,295	15,380	138%	796	18%	11%	1,255	13,752	12,573	109%		
福井	ハナエチゼン	-	-	22,263	-	-	13,953	20,153	13,881	145%	304	-	-	365	10,294	10,432	99%		
福井	あきさかり	-	-	-	-	-	14,502	20,483	14,185	144%	-	-	-	560	3,017	3,693	82%		
岐阜	ハツシモ	25,798	557	26,136	99%	170%	15,162	24,508	15,087	162%	293	190%	87%	638	2,117	3,621	58%		
岐阜	コシヒカリ	25,531	482	25,258	101%	165%	15,504	23,272	16,144	144%	135	357%	80%	603	1,993	3,210	62%		
岐阜	ほしじろし	24,605	413	25,096	98%	177%	13,903	24,161	13,929	173%	158	261%	102%	406	1,005	1,705	59%		
愛知	あいちのかおり	24,115	364	22,497	107%	167%	14,427	21,535	14,479	149%	274	133%	85%	430	1,279	1,453	88%		
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
三重	コシヒカリ(一般)	23,795	1,561	26,031	91%	160%	14,862	22,733	14,716	154%	313	499%	185%	843	6,246	8,443	74%		
三重	コシヒカリ(伊賀)	24,722	977	24,458	101%	164%	15,082	23,289	15,085	154%	104	939%	38%	2,550	3,192	4,682	68%		
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,003	13,563	162%	-	-	-	-	505	802	63%		

注:本表の注意点は次頁の脚注を参照

イ 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和7年2月分）

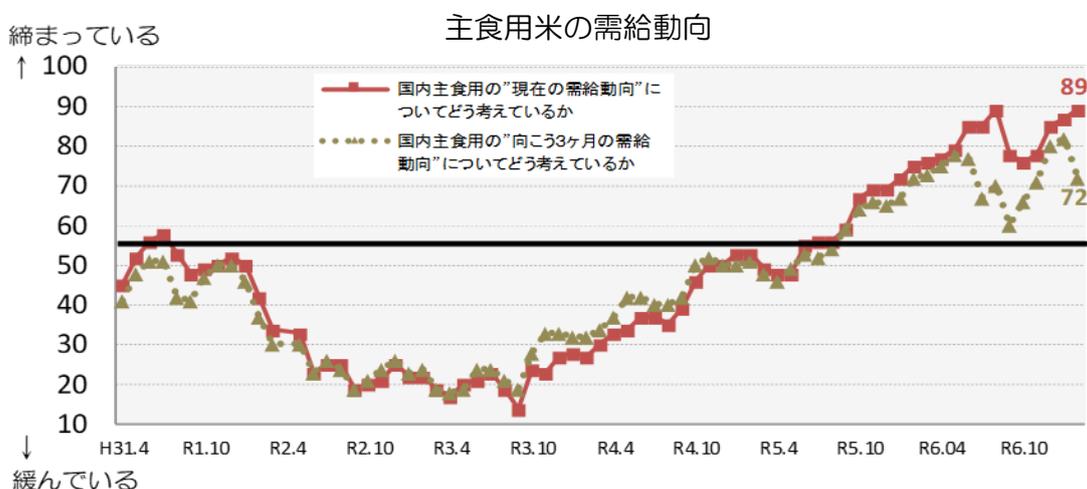
調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
【<https://www.komenet.jp/>】

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和7年2月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて+2ポイントの「やや増加」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲10ポイントの「大幅に減少」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて+3ポイントの「やや増加」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲23ポイントの「大幅に減少」。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

① 主食用米の需給動向

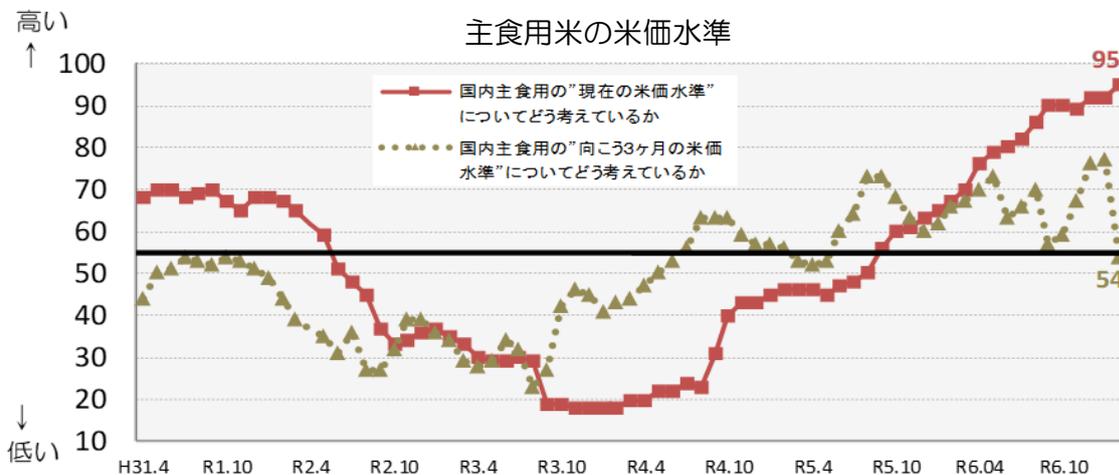
- (ア) 現状判断DI 前回からの増減 +2（今月の数値 89）
(イ) 見通し判断DI（向こう3ヶ月） 前回からの増減 ▲10（今月の数値 72）



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

② 主食用米の米価水準

- (ア) 現状判断DI 前回からの増減 +3（今月の数値 95）
(イ) 見通し判断DI（向こう3ヶ月） 前回からの増減 ▲23（今月の数値 54）



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

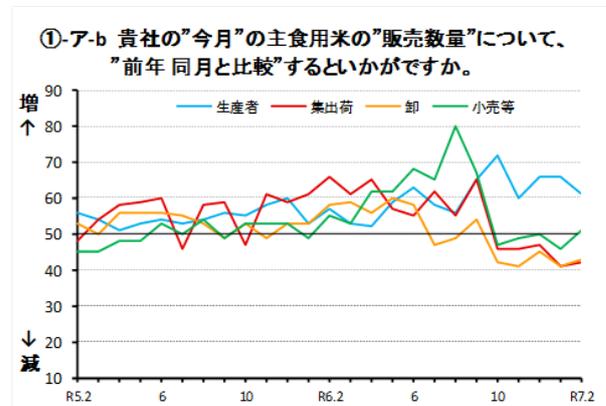
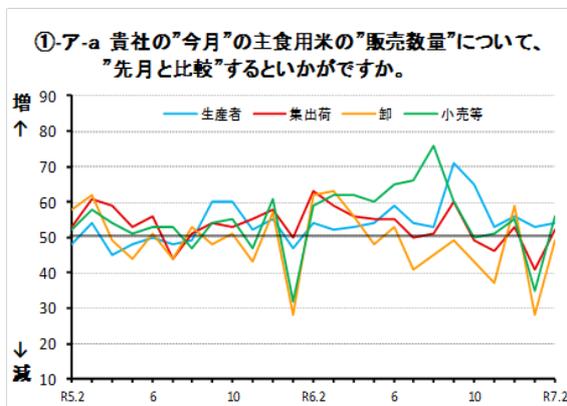
(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	+ 1	(今月の数値	5 4)
集出荷	: 前回からの増減	+11	(今月の数値	5 2)
卸	: 前回からの増減	+21	(今月の数値	4 9)
小売等	: 前回からの増減	+21	(今月の数値	5 6)

b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 5	(今月の数値	6 1)
集出荷	: 前回からの増減	+ 1	(今月の数値	4 2)
卸	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 3)
小売等	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	5 1)



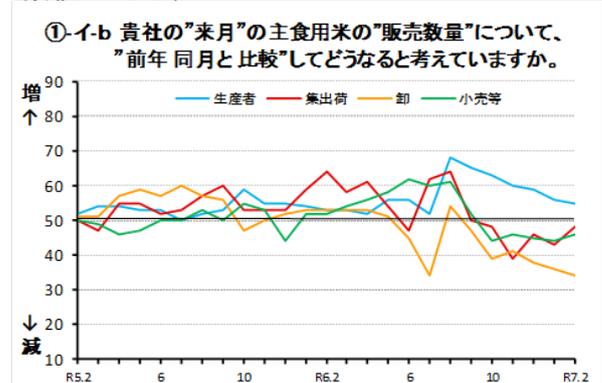
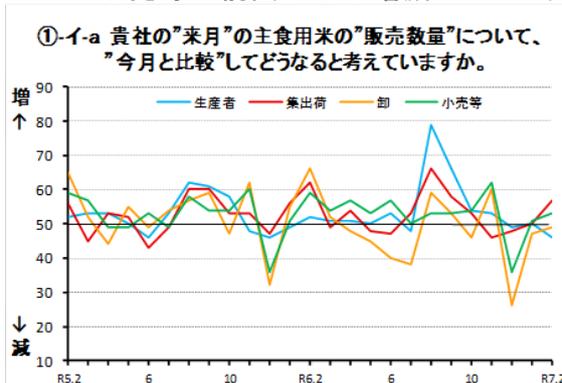
(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	4 6)
集出荷	: 前回からの増減	+ 7	(今月の数値	5 7)
卸	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 9)
小売等	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	5 3)

b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	5 5)
集出荷	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	4 8)
卸	: 前回からの増減	▲ 2	(今月の数値	3 4)
小売等	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 6)



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

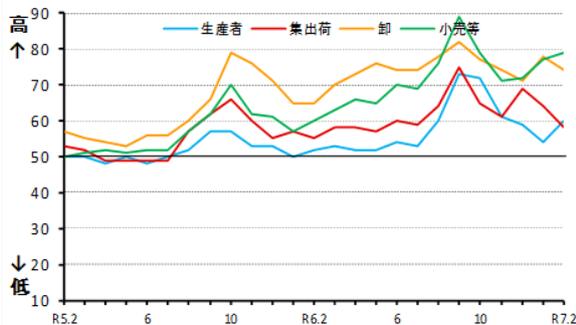
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+6	(今月の数値	60)
集出荷：前回からの増減	▲6	(今月の数値	58)
卸：前回からの増減	▲4	(今月の数値	74)
小売等：前回からの増減	+2	(今月の数値	79)

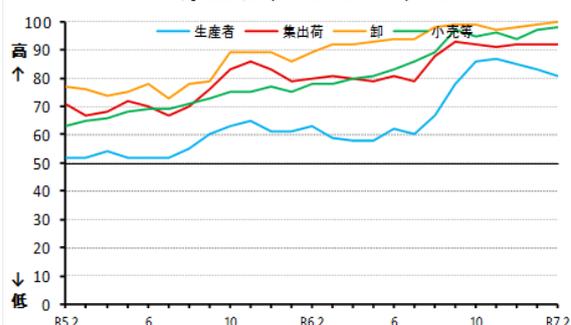
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲2	(今月の数値	81)
集出荷：前回からの増減	±0	(今月の数値	92)
卸：前回からの増減	+1	(今月の数値	100)
小売等：前回からの増減	+1	(今月の数値	98)

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、
"先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、
"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

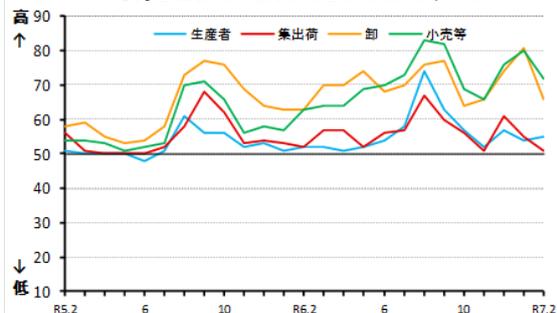
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+1	(今月の数値	55)
集出荷：前回からの増減	▲4	(今月の数値	51)
卸：前回からの増減	▲15	(今月の数値	66)
小売等：前回からの増減	▲8	(今月の数値	72)

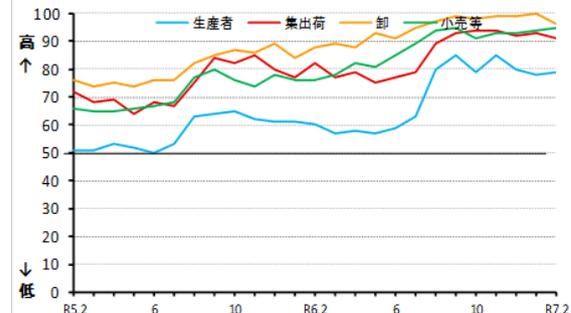
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+1	(今月の数値	79)
集出荷：前回からの増減	▲2	(今月の数値	91)
卸：前回からの増減	▲4	(今月の数値	96)
小売等：前回からの増減	+1	(今月の数値	95)

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、
"今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、
"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

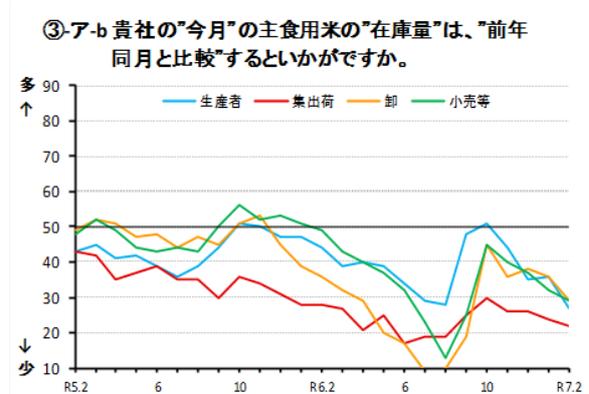
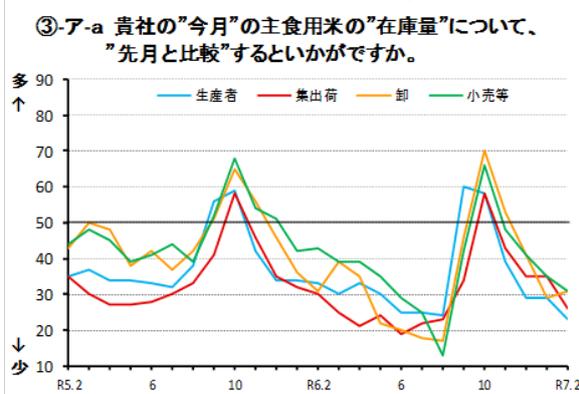
(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 6 (今月の数値 2 3)
 集出荷：前回からの増減 ▲ 9 (今月の数値 2 6)
 卸：前回からの増減 + 2 (今月の数値 3 1)
 小売等：前回からの増減 ▲ 4 (今月の数値 3 1)

b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 9 (今月の数値 2 7)
 集出荷：前回からの増減 ▲ 2 (今月の数値 2 2)
 卸：前回からの増減 ▲ 7 (今月の数値 2 9)
 小売等：前回からの増減 ▲ 3 (今月の数値 2 9)



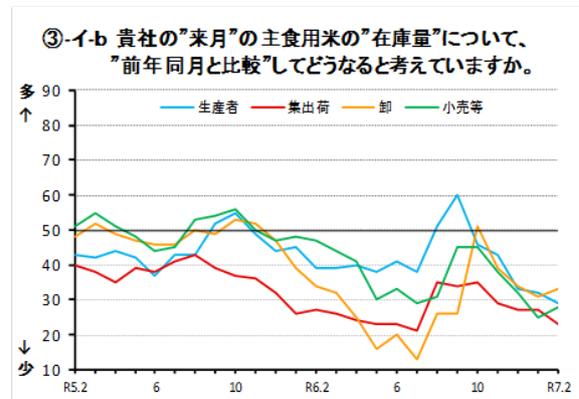
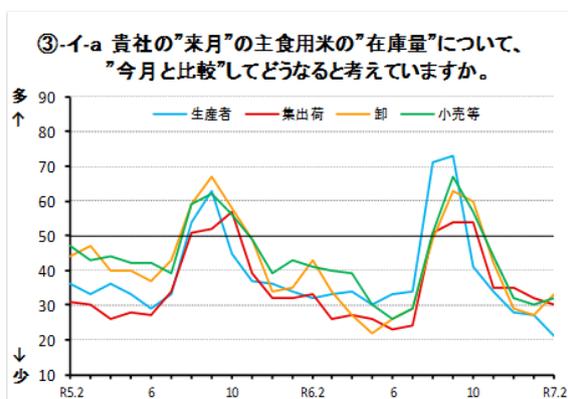
(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 6 (今月の数値 2 1)
 集出荷：前回からの増減 ▲ 2 (今月の数値 3 0)
 卸：前回からの増減 + 6 (今月の数値 3 3)
 小売等：前回からの増減 + 2 (今月の数値 3 2)

b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 3 (今月の数値 2 9)
 集出荷：前回からの増減 ▲ 4 (今月の数値 2 3)
 卸：前回からの増減 + 2 (今月の数値 3 3)
 小売等：前回からの増減 + 3 (今月の数値 2 8)



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他		作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他
R5.2	2%	25%	5%	45%	16%	5%	1%	R6.2	9%	27%	1%	51%	8%	4%	0%
R5.3	1%	29%	3%	41%	16%	8%	1%	R6.3	7%	29%	0%	53%	8%	2%	1%
R5.4	1%	27%	4%	44%	14%	9%	1%	R6.4	3%	29%	2%	52%	9%	3%	1%
R5.5	2%	28%	3%	37%	22%	6%	2%	R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%
R5.6	1%	30%	3%	45%	12%	8%	1%	R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%
R5.7	3%	30%	1%	48%	14%	3%	1%	R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%
R5.8	11%	26%	3%	44%	8%	3%	5%	R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%
R5.9	20%	18%	1%	44%	9%	5%	2%	R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%
R5.10	24%	21%	1%	42%	8%	3%	1%	R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%
R5.11	22%	19%	1%	44%	10%	4%	0%	R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%
R5.12	12%	23%	3%	46%	12%	4%	0%	R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%
R6.1	9%	28%	2%	46%	10%	3%	2%	R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%
								R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、
令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○有効回答数：145客体

- 生産者・・・・・・・・・・27
- 集出荷業者／団体・・・・・・・・24
- 卸売業者（主に主食用米）・・・・29
- 小売業者／中食・外食業者・・・・50
- その他・・・・・・・・・・15

※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

- 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

ウ 事前契約（播種前契約）の取組状況

(ア) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

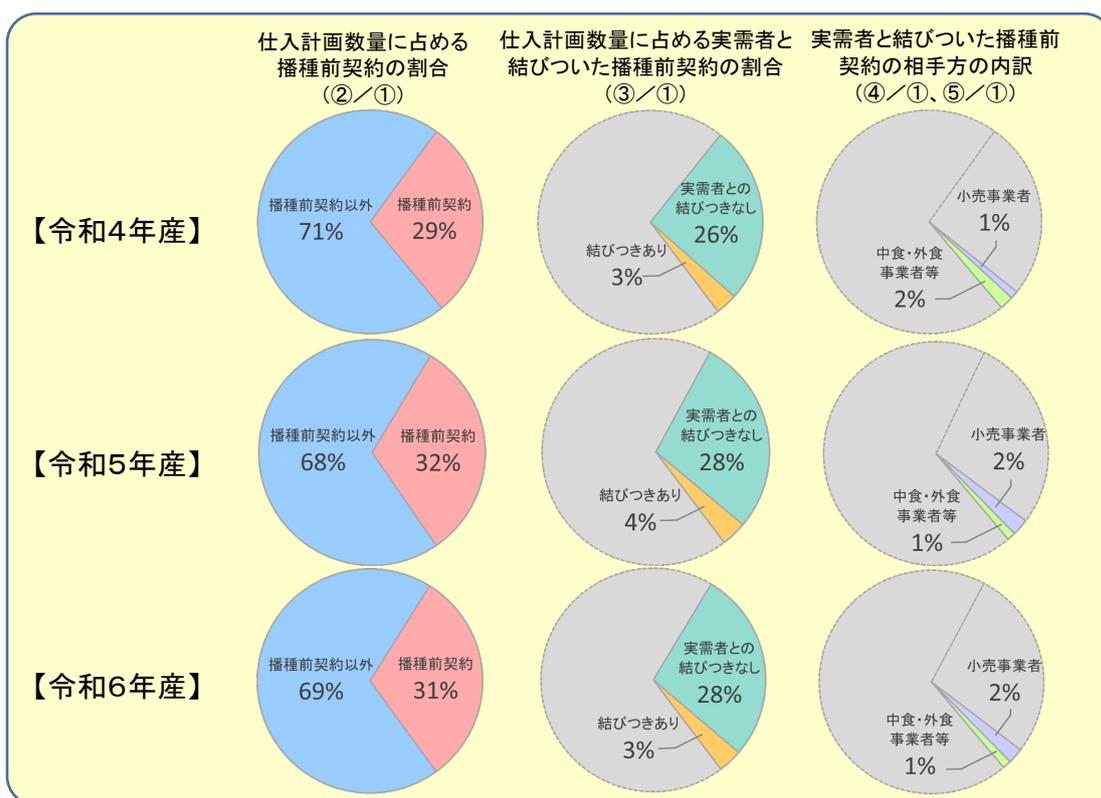
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 6年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合31%。6年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は3%。

【播種前契約の状況】

(単位:千トン)

年産	仕入計画数量 ①	播種前契約数量 ②	うち実需者との結びつき		
			計	中食・外食等	小売
			③	④	⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)

【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

注2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

注3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

注4：中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

注5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(イ) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	5年産				6年産			
	仕入計画数量 ①	うち播種前契約		うち複数年契約 ③	仕入計画数量 ④	うち播種前契約		うち複数年契約 ⑥
		契約数量 ②	契約比率 ②/①			契約数量（前年差） ⑤	契約比率（前年差） ⑤/④	
北海道	369	164	44%	162	385	176 (+13)	46% (+2%)	176 (+15)
青森	171	36	21%	29	181	41 (+5)	23% (+2%)	34 (+5)
岩手	157	65	41%	65	138	67 (+2)	48% (+7%)	62 (▲2)
宮城	184	143	78%	93	186	125 (▲18)	67% (▲11%)	101 (+8)
秋田	299	142	47%	109	285	130 (▲12)	46% (▲2%)	114 (+5)
山形	242	60	25%	45	244	54 (▲6)	22% (▲3%)	41 (▲4)
福島	172	31	18%	31	194	40 (+9)	21% (+2%)	37 (+6)
茨城	131	33	25%	3	124	26 (▲7)	21% (▲4%)	1 (▲1)
栃木	136	72	53%	59	169	59 (▲13)	35% (▲18%)	59 (+0)
群馬	27	7	24%	-	26	5 (▲1)	20% (▲4%)	-
埼玉	53	8	15%	1	40	8 (+0)	20% (+5%)	1 (▲0)
千葉	111	15	13%	8	118	10 (▲5)	8% (▲5%)	8 (+0)
東京	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	3	-	-	-	4	-	-	-
山梨	5	-	-	-	6	-	-	-
長野	87	38	43%	37	95	37 (▲1)	39% (▲5%)	37 (▲1)
静岡	13	-	-	-	13	-	-	-
新潟	369	109	30%	73	347	117 (+7)	34% (+4%)	79 (+6)
富山	100	-	-	-	95	0	0%	0
石川	65	11	17%	-	66	17 (+5)	26% (+8%)	-
福井	51	7	13%	5	49	7 (+0)	15% (+2%)	7 (+2)
岐阜	18	11	63%	5	34	10 (▲1)	30% (▲33%)	3 (▲2)
愛知	43	2	4%	1	48	1 (▲1)	2% (▲2%)	0 (▲1)
三重	45	30	67%	-	44	28 (▲2)	65% (▲3%)	-
滋賀	46	28	61%	5	59	20 (▲8)	34% (▲27%)	8 (+4)
京都	18	5	28%	1	18	3 (▲1)	19% (▲9%)	1 (▲0)
大阪	3	-	-	-	2	-	-	-
兵庫	60	17	29%	-	37	16 (▲1)	43% (+14%)	-
奈良	10	-	-	-	10	-	-	-
和歌山	2	-	-	-	3	-	-	-
鳥取	26	2	8%	-	25	0 (▲2)	1% (▲7%)	0
島根	33	-	-	-	35	-	-	-
岡山	39	-	-	-	42	1	1%	1
広島	36	22	61%	-	40	22 (+0)	55% (▲6%)	-
山口	41	19	47%	0	40	14 (▲5)	35% (▲12%)	0 (▲0)
徳島	16	4	23%	-	16	-	-	-
香川	20	-	-	-	20	-	-	-
愛媛	16	7	44%	-	16	7 (+0)	44% (+0%)	-
高知	12	-	-	-	9	-	-	-
福岡	63	1	2%	-	64	31 (+30)	49% (+47%)	-
佐賀	35	14	39%	12	41	18 (+4)	44% (+5%)	15 (+4)
長崎	10	7	76%	-	10	7 (▲0)	70% (▲5%)	-
熊本	57	-	-	-	58	-	-	-
大分	20	4	23%	1	22	7 (+3)	33% (+10%)	1 (+0)
宮崎	26	-	-	-	33	-	-	-
鹿児島	21	-	-	-	24	-	-	-
沖縄	1	-	-	-	1	-	-	-
全国	3,504	1,115	32%	745	3,549	1,104 (▲11)	31% (▲1%)	788 (+44)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。

2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。

3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。

4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。

5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

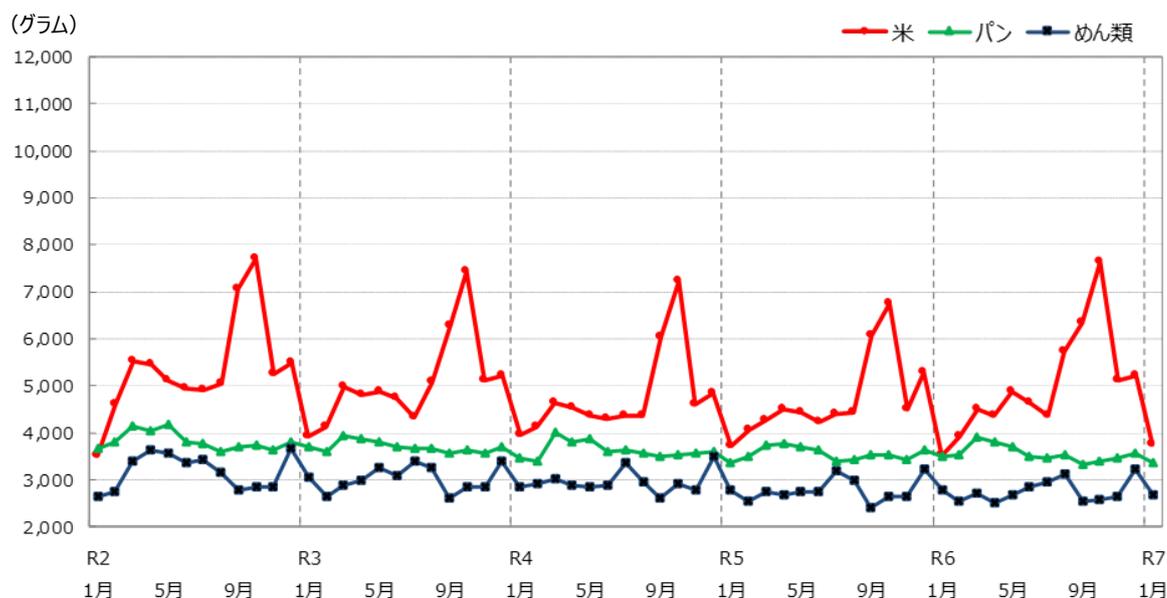
6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

エ 米の販売・消費動向

(ア) 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

- 総務省が公表している家計調査によると、令和7年1月の米の購入数量は、対前年同月+6.8%の3.8kg、パンは▲4.3%の3.4kg、めん類は▲3.1%の2.7kg。

1世帯当たり1か月間の購入数量の推移



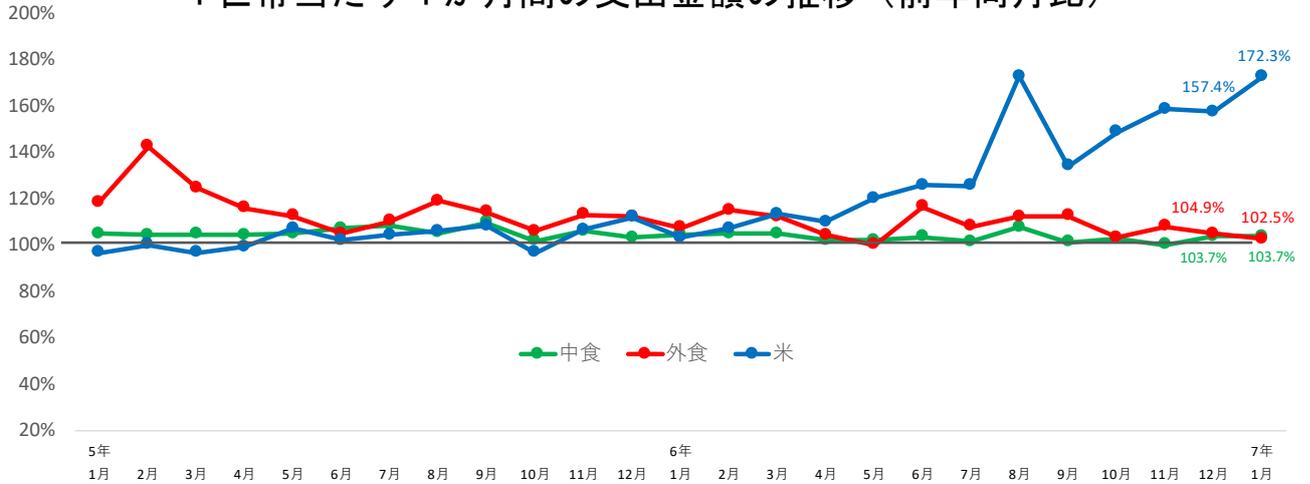
	米		パン		めん類	
	購入数量	前年(同月)比	購入数量	前年(同月)比	購入数量	前年(同月)比
2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
6年	60,200	106.3%	42,702	100.1%	33,192	99.5%
令和7年1月	3,760	106.8%	3,350	95.7%	2,688	96.9%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

- ・ 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和7年1月の中食の支出金額は、対前年同月比+3.7%、外食は+2.5%。

1世帯当たり1か月間の支出金額の推移（前年同月比）



	穀類	中食 (主食的調理食品)				弁当	すし (弁当)	おにぎり・ その他	調理パン	他の主食的調理食品	
		米	パン	種類	他の穀類						
5年1月	102.8%	96.7%	105.5%	104.0%	102.8%	104.8%	105.3%	96.6%	113.2%	106.4%	109.1%
2月	100.0%	100.1%	102.8%	96.2%	96.7%	104.3%	100.2%	103.6%	116.7%	106.7%	105.0%
3月	100.3%	96.6%	102.8%	99.4%	100.9%	104.4%	104.3%	103.7%	111.0%	106.5%	102.4%
4月	102.6%	99.1%	103.1%	103.6%	109.0%	104.3%	99.8%	105.6%	113.9%	110.8%	102.6%
5月	103.8%	107.1%	102.2%	103.0%	107.0%	104.6%	105.4%	98.3%	118.5%	110.4%	103.2%
6月	103.3%	102.0%	104.8%	101.3%	107.5%	107.0%	105.9%	106.1%	121.0%	102.2%	106.8%
7月	104.1%	104.1%	103.0%	106.8%	98.1%	108.4%	108.4%	106.1%	114.2%	105.6%	109.3%
8月	104.4%	105.9%	103.0%	107.2%	95.2%	105.1%	100.5%	101.2%	121.5%	103.0%	109.0%
9月	103.8%	108.3%	103.9%	101.2%	91.4%	109.7%	103.7%	116.9%	118.4%	111.4%	107.3%
10月	100.9%	96.7%	105.0%	102.7%	92.3%	101.8%	98.7%	97.8%	108.0%	102.2%	105.6%
11月	106.0%	106.6%	106.4%	105.8%	102.6%	105.8%	102.3%	103.7%	108.4%	106.7%	109.6%
12月	105.9%	111.9%	108.3%	101.3%	99.9%	103.1%	102.2%	99.9%	108.4%	107.8%	104.2%
6年1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%
2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%
3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%
4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%
5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%
6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%
7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%
8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%	107.8%
9月	110.8%	134.0%	98.7%	100.6%	107.5%	101.1%	103.3%	98.5%	104.4%	104.0%	98.9%
10月	115.1%	148.7%	98.1%	99.2%	107.1%	102.8%	102.6%	106.0%	103.4%	104.9%	99.9%
11月	115.1%	158.6%	98.1%	102.5%	105.4%	100.0%	98.2%	99.4%	102.8%	101.1%	100.7%
12月	114.6%	157.4%	100.2%	101.3%	104.0%	103.7%	101.0%	103.9%	110.5%	100.5%	104.7%
7年1月	113.8%	172.3%	94.5%	100.2%	104.5%	103.7%	102.6%	103.6%	111.0%	102.1%	103.4%

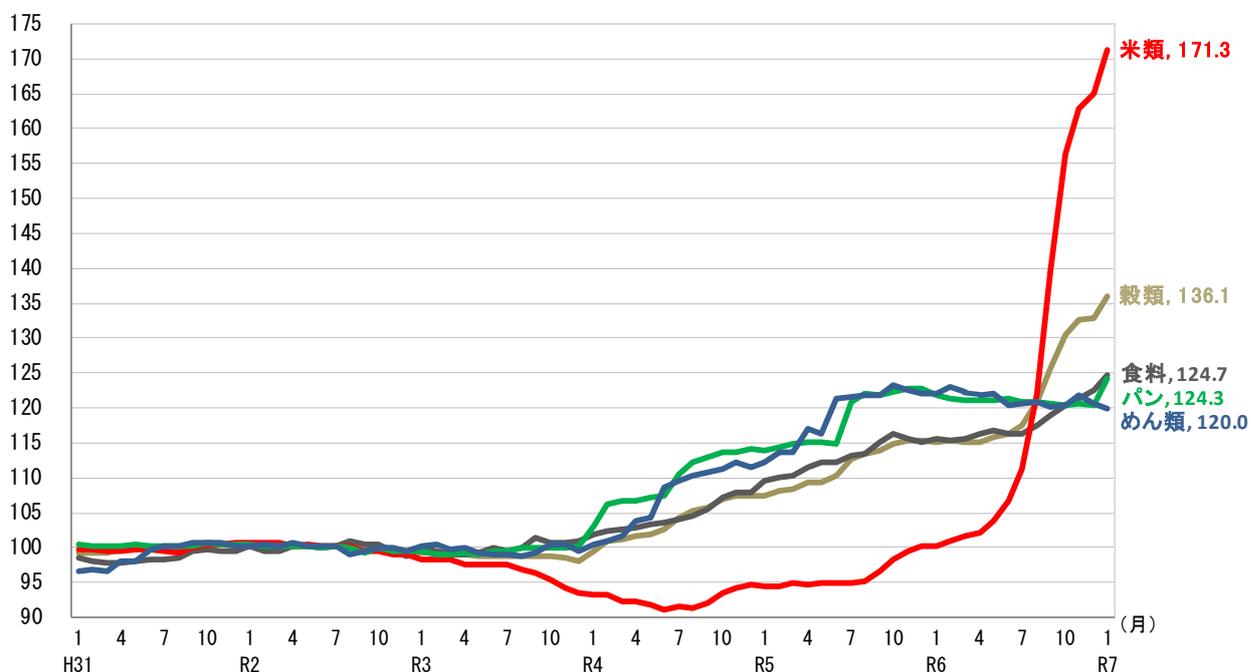
	外食 (食事代)	中食									
		日本そば・ うどん	中華そば	他の種 類外食	すし (外食)	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバー ガー	他の主食的 外食
5年1月	118.3%	114.1%	137.4%	119.3%	109.2%	117.2%	103.9%	137.3%	119.9%	115.7%	118.1%
2月	142.4%	137.4%	142.5%	142.7%	129.2%	143.9%	135.8%	147.1%	204.6%	97.5%	147.9%
3月	124.6%	127.2%	127.7%	119.5%	115.4%	126.8%	125.6%	127.0%	108.0%	98.6%	132.1%
4月	115.8%	115.4%	130.8%	125.4%	103.8%	110.6%	134.5%	121.8%	127.7%	108.5%	115.7%
5月	112.4%	110.3%	125.1%	106.3%	111.0%	114.4%	110.3%	108.0%	100.5%	100.7%	115.8%
6月	104.7%	111.7%	120.2%	108.9%	100.9%	107.4%	106.3%	106.8%	114.6%	101.3%	99.9%
7月	110.0%	119.7%	122.2%	116.9%	110.0%	112.6%	118.7%	119.0%	119.6%	104.1%	102.4%
8月	118.8%	122.1%	117.0%	134.9%	112.4%	121.8%	119.6%	122.4%	130.8%	100.7%	118.0%
9月	114.0%	105.8%	116.9%	123.5%	112.9%	117.7%	124.0%	121.2%	111.1%	110.2%	111.4%
10月	106.0%	103.5%	107.5%	104.1%	99.6%	108.0%	99.0%	112.9%	98.2%	107.9%	107.5%
11月	113.0%	113.7%	125.8%	113.2%	100.0%	117.1%	117.1%	109.9%	114.5%	107.4%	113.5%
12月	112.0%	111.9%	105.1%	116.9%	110.0%	104.4%	110.8%	117.8%	102.4%	101.3%	119.1%
6年1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%
8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%
9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%
10月	103.1%	107.7%	108.2%	124.3%	107.8%	101.0%	96.3%	106.5%	90.5%	90.6%	103.4%
11月	107.8%	110.7%	103.3%	105.6%	127.8%	104.7%	91.8%	114.6%	100.8%	106.5%	106.0%
12月	104.9%	106.9%	109.1%	104.3%	100.7%	109.5%	96.0%	111.1%	121.8%	97.8%	101.2%
7年1月	102.5%	102.4%	105.6%	98.8%	108.8%	103.6%	99.3%	111.1%	87.8%	108.3%	100.0%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

(イ) 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和7年1月の米類の指数は対前年同月比 +70.9%の171.3ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)		パン	めん類		
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比		対前年 (同月)比								
令和元年(平均)	98.7	0.4%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.9%	99.1	2.2%
2年(平均)	100.0	1.4%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	1.0%
3年(平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年(平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年(平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
6年(平均)	117.8	4.3%	121.0	8.5%	122.8	27.7%	121.1	25.8%	121.0	2.2%	121.4	2.0%
令和7年 1月	124.7	7.8%	136.1	18.4%	171.3	70.9%	169.4	69.2%	124.3	2.0%	120.0	▲1.7%

資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

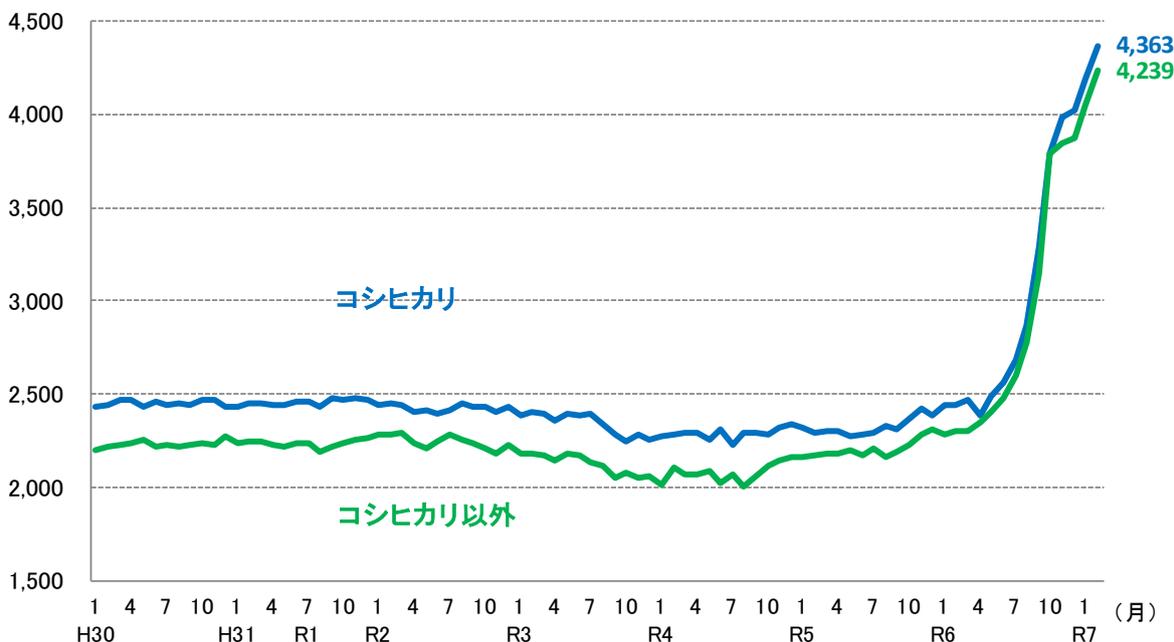
2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。

3：令和元年～5年のデータは年平均、6年は月次データである。

(ウ) 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和7年2月のうるち米の小売価格（5kg 当たり）は、コシヒカリで対前年同月比+78.7%の4,363 円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比+84.3%の4,239 円。

(円/5kg、包装・消費税込み)



(円/5kg、包装・消費税込み)

年平均	R1	R2	R3	R4	R5	R6
コシヒカリ	2,457	2,426	2,344	2,288	2,323	2,951
前年比	0.2%	▲1.3%	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%
コシヒカリ以外	2,234	2,246	2,127	2,076	2,203	2,846
前年比	0.1%	0.5%	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%

月次(令和5年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,319	2,292	2,306	2,303	2,271	2,283	2,289	2,333	2,310	2,367	2,422	2,386
前年同月比	2.1%	0.2%	0.7%	0.5%	0.8%	▲1.1%	2.8%	1.7%	0.8%	3.6%	4.3%	2.1%
コシヒカリ以外	2,165	2,169	2,177	2,177	2,201	2,171	2,205	2,162	2,188	2,225	2,279	2,311
前年同月比	7.7%	3.1%	5.3%	5.3%	5.5%	7.5%	6.4%	7.9%	6.2%	5.3%	6.3%	6.9%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285	3,787	3,985	4,018
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772	3,152	3,792	3,843	3,868
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%	68.6%	67.4%

月次(令和7年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	4,185	4,363										
前年同月比	71.5%	78.7%										
コシヒカリ以外	4,051	4,239										
前年同月比	77.4%	84.3%										

資料:総務省「小売物価統計」動向編

注:東京都区部における精米価格である(7日以内の特売分を除く)。

(エ) 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

- 米穀販売事業者における令和7年1月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが94%、中食・外食事業者等向けが101%で、全体としては97%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年1月の販売数量と比較すると100%となる。
- 前年同月を基準にした令和7年1月の販売価格の値動きは、小売事業者向け168.8、中食・外食事業者等向け143.4。

1 販売数量の動向（前年同月比）

	6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月～12月計
小売事業者向け	106%	108%	107%	108%	106%	114%	104%	100%	86%	85%	93%	92%	101%
(※令和元年との比較)	(110%)	(111%)	(108%)	(109%)	(114%)	(116%)	(104%)	(107%)	(87%)	(86%)	(97%)	(99%)	(104%)
中食・外食事業者等向け	103%	106%	100%	99%	103%	98%	99%	100%	97%	100%	100%	101%	100%
(※令和元年との比較)	(96%)	(100%)	(95%)	(94%)	(102%)	(97%)	(97%)	(97%)	(98%)	(100%)	(100%)	(99%)	(98%)
販売数量計	105%	107%	104%	104%	105%	107%	102%	100%	91%	92%	96%	96%	101%
(※令和元年との比較)	(103%)	(106%)	(102%)	(102%)	(108%)	(107%)	(100%)	(102%)	(92%)	(93%)	(98%)	(99%)	(101%)

	7年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月～12月計
小売事業者向け	94%												
(※令和元年との比較)	(104%)												
中食・外食事業者等向け	101%												
(※令和元年との比較)	(96%)												
販売数量計	97%												
(※令和元年との比較)	(100%)												

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象事業者は、年間玄米仕入数量50,000トンの以上の販売事業者である。

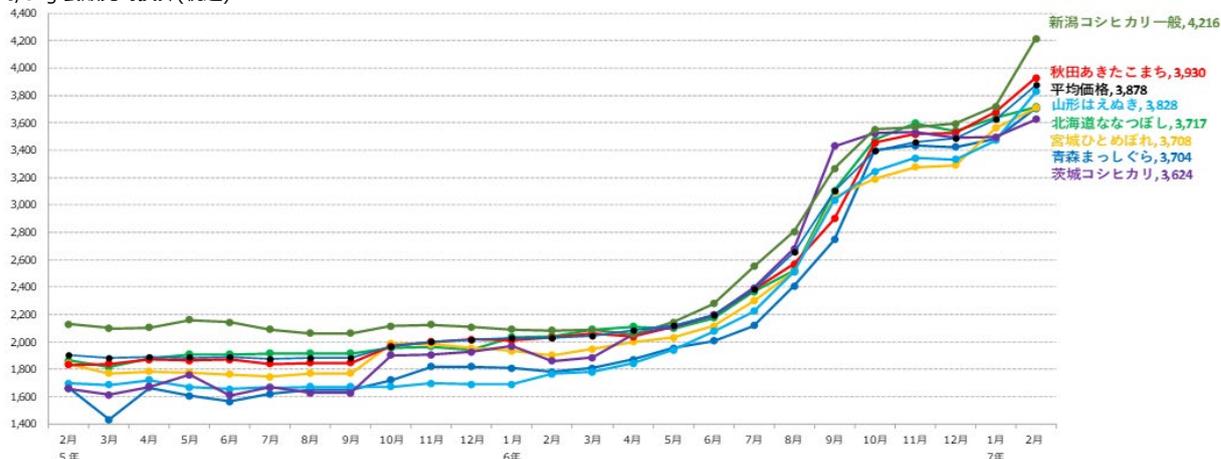
注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注3：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

(オ) 小売価格・販売数量等の推移 (POSデータ)

- 令和7年2月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月差+250円(+6.9%)、対前年同月差+1,849円(+91.1%)の3,878円。

円/5kg 袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

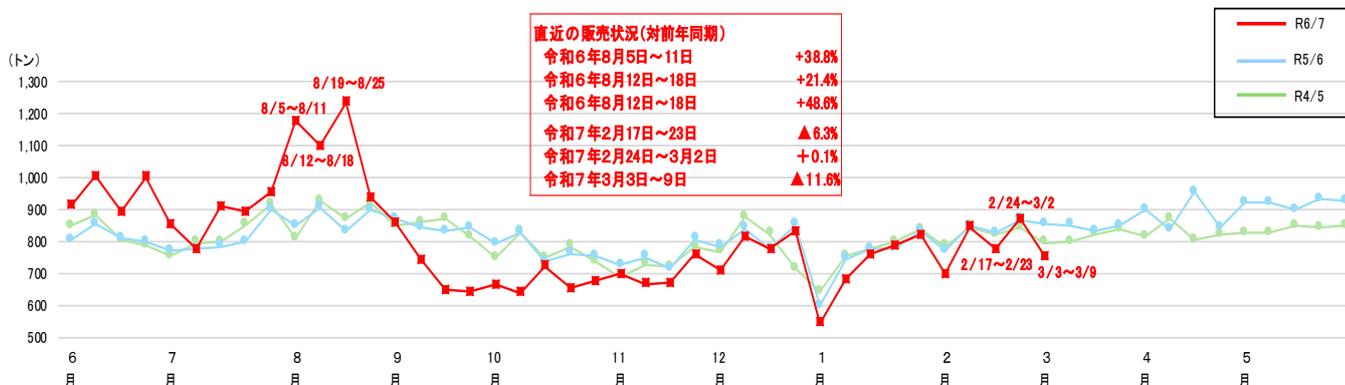
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和6年4月以降の販売量は、令和4年及び5年と比較して堅調に推移。
- 令和6年8月は南海トラフ地震臨時情報(8月8日発表)、その後の地震、台風等による買い込み需要が発生したこと等により8月5日以降伸びが著しい週が3週継続。9月2日以降の週は概ね前年を下回る水準で推移し、令和7年3月3日の週は対前年同期▲11.6%。



うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg 袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販 売 価 格												販売数量				
	6年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	前月差	前年 同月差	7年 2月	6年3月 ~7年2月
北海道 ななつぼし	2,044	2,090	2,111	2,098	2,175	2,365	2,525	3,107	3,477	3,599	3,541	3,640	3,717	+ 77	+ 1,673	395	3,985
北海道 ゆめびりか	2,469	2,502	2,538	2,524	2,476	2,618	2,853	3,555	3,766	3,865	3,838	3,842	4,047	+ 205	+ 1,578	207	2,471
北海道 ふっくらりんこ	2,329	2,365	2,367	2,374	2,389	2,489	2,709	2,829	3,635	3,677	3,673	3,693	3,822	+ 129	+ 1,493	22	333
北海道 きらら397	2,017	2,075	2,152	2,178	2,260	2,422	2,586	2,679	3,283	3,625	3,742	3,585	4,000	+ 415	+ 1,983	7	76
北海道 きたくりん	2,035	1,919	1,933	2,022	2,070	2,252	2,511	2,577	3,264	3,409	3,364	3,593	3,857	+ 264	+ 1,822	12	110
青森 青天の霹靂	2,276	2,287	2,288	2,193	2,289	2,446	2,641	2,794	3,461	3,673	3,686	3,769	4,038	+ 269	+ 1,762	32	337
青森 まっしぐら	1,782	1,808	1,871	1,956	2,008	2,119	2,407	2,745	3,398	3,432	3,423	3,487	3,704	+ 217	+ 1,922	30	360
青森 つがるロマン	1,992	1,972	2,005	2,002	2,052	2,115	2,191	3,030	3,073	2,487	-	-	-	-	-	0	73
岩手 ひとめぼれ	2,060	2,022	2,021	2,045	2,097	2,221	2,401	2,615	3,294	3,297	3,273	3,316	3,576	+ 260	+ 1,516	69	1,008
岩手 蝦河のしずく	2,056	2,051	2,056	2,092	2,073	2,184	2,367	2,696	3,241	3,261	3,294	3,381	3,625	+ 244	+ 1,569	61	751
宮城 ひとめぼれ	1,903	1,948	2,002	2,030	2,114	2,301	2,514	3,060	3,188	3,277	3,289	3,562	3,708	+ 146	+ 1,805	107	1,556
宮城 つや姫	2,068	2,080	2,143	2,122	2,203	2,320	2,566	2,751	3,579	3,438	3,598	3,705	3,864	+ 159	+ 1,796	24	275
宮城 だて正夢	2,222	2,222	2,237	2,217	2,235	2,426	2,678	2,696	3,435	3,368	3,464	3,538	3,627	+ 89	+ 1,405	28	167
秋田 あきたこまち	2,031	2,068	2,039	2,112	2,195	2,385	2,570	2,899	3,453	3,518	3,528	3,676	3,920	+ 254	+ 1,899	186	2,106
山形 つや姫	2,425	2,408	2,428	2,405	2,492	2,654	2,844	2,979	3,731	3,736	3,794	3,850	4,151	+ 301	+ 1,726	93	971
山形 はえぬき	1,767	1,780	1,843	1,941	2,076	2,224	2,513	3,037	3,246	3,344	3,332	3,473	3,828	+ 355	+ 2,061	80	805
山形 雪若丸	2,005	2,039	2,102	2,093	2,215	2,186	2,505	3,190	3,352	3,366	3,425	3,714	3,802	+ 88	+ 1,797	22	258
茨城 コシヒカリ	1,862	1,887	2,056	2,112	2,195	2,394	2,681	3,431	3,623	3,533	3,494	3,496	3,624	+ 128	+ 1,762	58	729
茨城 あきたこまち	1,858	1,716	1,897	1,970	2,008	2,284	3,134	3,315	3,327	3,469	3,408	3,547	3,873	+ 326	+ 2,015	8	366
栃木 コシヒカリ	1,993	1,989	2,004	2,085	2,152	2,284	2,502	3,199	3,621	3,370	3,581	3,691	3,812	+ 121	+ 1,819	53	591
栃木 とちぎの星	1,980	1,653	1,900	1,809	1,918	2,115	2,406	2,698	3,149	3,114	3,273	3,418	3,553	+ 135	+ 1,573	13	190
千葉 ふさおとめ	1,943	1,892	2,084	2,149	2,279	2,346	2,963	3,237	3,399	3,356	3,426	3,587	3,745	+ 158	+ 1,802	25	518
千葉 コシヒカリ	2,034	2,047	2,137	2,235	2,349	2,547	2,920	3,315	3,438	3,527	3,590	3,637	4,103	+ 466	+ 2,069	41	494
千葉 ふさこがね	1,744	1,714	1,844	1,896	2,178	2,337	3,073	3,199	3,145	3,106	3,346	3,527	3,735	+ 208	+ 1,991	6	267
山梨 コシヒカリ	2,266	2,291	2,334	2,354	2,393	2,559	2,780	2,987	3,554	3,636	3,751	3,913	4,070	+ 157	+ 1,804	10	203
長野 コシヒカリ	1,809	1,817	1,811	1,925	2,068	2,245	2,488	2,871	3,174	3,134	3,231	3,501	4,023	+ 522	+ 2,214	53	656
新潟 コシヒカリ 一般	2,085	2,087	2,054	2,144	2,279	2,551	2,806	3,266	3,550	3,569	3,595	3,721	4,216	+ 495	+ 2,131	195	2,980
新潟 コシヒカリ 魚沼	2,667	2,727	2,653	2,644	2,756	2,885	3,095	3,422	3,915	3,779	3,941	4,084	4,392	+ 308	+ 1,725	46	641
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,234	2,164	2,224	2,270	2,344	2,501	2,872	2,840	3,568	3,627	3,784	4,193	4,461	+ 268	+ 2,227	5	134
新潟 みずほの輝き	1,992	2,051	2,101	2,123	2,218	2,351	2,424	2,748	3,387	3,390	3,396	3,657	4,052	+ 395	+ 2,060	67	637
新潟 こしいぶき	1,759	1,880	2,032	2,130	2,112	2,244	2,549	3,200	3,202	3,370	3,580	3,717	3,975	+ 258	+ 2,216	14	389
新潟 新之助	2,448	2,692	2,671	2,637	2,773	2,743	3,112	4,130	4,832	4,254	4,331	4,287	4,555	+ 268	+ 2,107	32	356
富山 コシヒカリ	2,060	2,027	2,088	2,076	2,182	2,359	2,546	3,089	3,438	3,400	3,363	3,561	3,920	+ 359	+ 1,860	88	1,389
富山 てんたかく	1,895	2,000	1,996	2,053	2,154	2,403	2,703	3,263	3,339	3,463	3,353	3,585	3,993	+ 408	+ 2,098	11	205
石川 コシヒカリ	1,997	2,000	2,028	2,059	2,109	2,268	2,497	2,973	2,990	3,012	3,032	3,338	3,676	+ 338	+ 1,679	49	694
石川 ひやくまん殿	2,113	2,115	2,113	2,124	2,254	2,273	2,289	3,067	3,044	3,033	3,051	3,043	3,766	+ 217	+ 1,653	23	292
石川 ゆめみづほ	1,858	1,836	1,867	1,874	1,908	2,113	2,576	2,905	2,835	2,676	2,877	2,975	3,644	+ 669	+ 1,786	8	251
福井 ハナエチゼン	1,455	1,698	1,831	2,033	2,090	2,275	3,007	3,216	3,309	3,291	3,357	3,628	3,641	+ 13	+ 2,186	5	178
福井 いちほまれ	2,285	2,291	2,302	2,300	2,331	2,502	2,441	3,162	3,691	3,799	3,561	3,845	3,936	+ 91	+ 1,651	13	183
福井 コシヒカリ	2,108	2,113	2,049	2,014	2,155	2,331	2,541	3,549	3,472	3,400	3,441	3,483	3,840	+ 357	+ 1,732	13	172
愛知 コシヒカリ	2,008	2,120	2,210	2,258	2,337	2,583	3,057	3,510	3,465	3,604	3,747	3,977	4,280	+ 303	+ 2,272	7	166
三重 コシヒカリ 一般	1,977	1,955	2,015	2,063	2,119	2,264	2,987	3,207	3,327	3,475	3,607	3,738	3,924	+ 186	+ 1,947	21	416
三重 コシヒカリ 伊賀	2,107	2,120	2,104	2,178	2,220	2,356	2,481	3,214	3,416	3,523	3,621	3,919	4,156	+ 237	+ 2,049	19	269
滋賀 みずかがみ	2,032	2,267	2,378	2,414	2,432	2,562	2,691	3,316	3,348	3,649	3,640	3,828	3,938	+ 110	+ 1,906	10	74
徳島 あきさかり	1,789	1,979	2,014	2,025	2,061	2,106	2,054	2,735	2,968	3,299	3,411	3,553	3,567	+ 14	+ 1,778	8	73
愛媛 コシヒカリ	2,085	2,121	2,121	2,144	2,172	2,217	2,452	2,880	2,915	3,260	3,609	3,938	3,857	▲ 81	+ 1,772	7	180
福岡 元氣つくし	2,094	2,045	2,071	2,131	2,283	2,520	2,693	3,052	3,587	3,599	3,683	3,752	4,423	+ 671	+ 2,329	24	381
福岡 夢つくし	1,965	2,061	2,119	2,157	2,230	2,421	2,607	3,438	3,455	3,467	3,538	3,664	4,342	+ 678	+ 2,377	14	316
佐賀 夢しずく	1,916	1,895	1,946	1,979	2,097	2,397	2,591	2,792	3,295	3,351	3,342	3,553	4,142	+ 589	+ 2,226	13	234
佐賀 さがびより	1,973	1,949	2,039	1,999	2,116	2,420	2,570	2,938	3,054	3,506	3,611	3,669	4,105	+ 436	+ 2,132	25	361
大分 ヒノヒカリ	1,906	1,919	1,929	1,984	2,060	2,273	2,450	2,475	3,417	3,590	3,639	3,684	4,125	+ 441	+ 2,219	13	163
宮崎 ヒノヒカリ	1,800	1,811	1,845	1,925	2,050	2,391	2,786	2,924	3,200	3,349	3,494	3,506	3,654	+ 148	+ 1,854	26	228
宮崎 コシヒカリ	1,265	1,299	1,360	1,386	1,397	2,595	2,847	2,897	3,211	2,264	1,962	2,012	2,624	+ 612	+ 1,359	1	226
全POS取引平均価格	2,029	2,042	2,083	2,122	2,201	2,383	2,656	3,105	3,395	3,460	3,485	3,628	3,878	+ 250	+ 1,849		
全POS取引数量(t)	3,372	3,897	3,786	3,951	4,289	3,804	4,959	3,113	2,907	2,973	3,553	3,019	3,239	+ 220	▲ 133	3,239	43,488

(参考：ドラッグストア)

全POS取引平均価格	1,836	1,875	1,921	1,961	1,996	2,152	2,480	2,829	3,135	3,273	3,224	3,426	3,633	+ 207	+ 1,797
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	---------

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等（ドラッグストアは約400店舗）から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

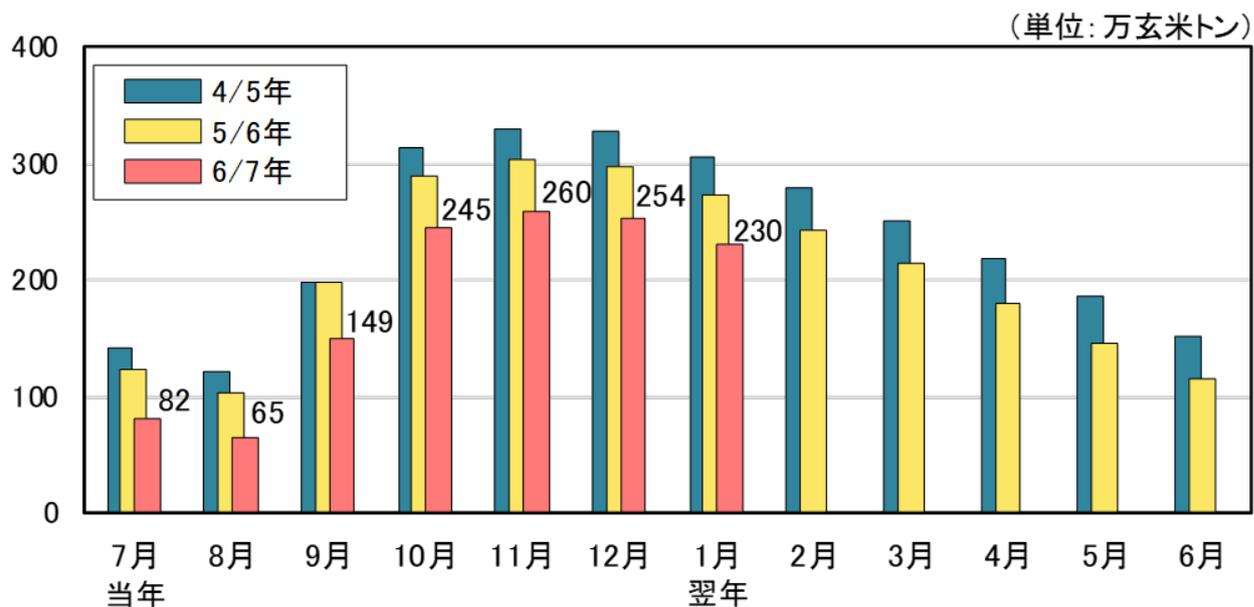
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

オ 米の民間在庫情報

- 令和7年1月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差▲44万トンの230万トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差▲48万トンの180万トン、販売段階で+4万トンの50万トンとなっている。

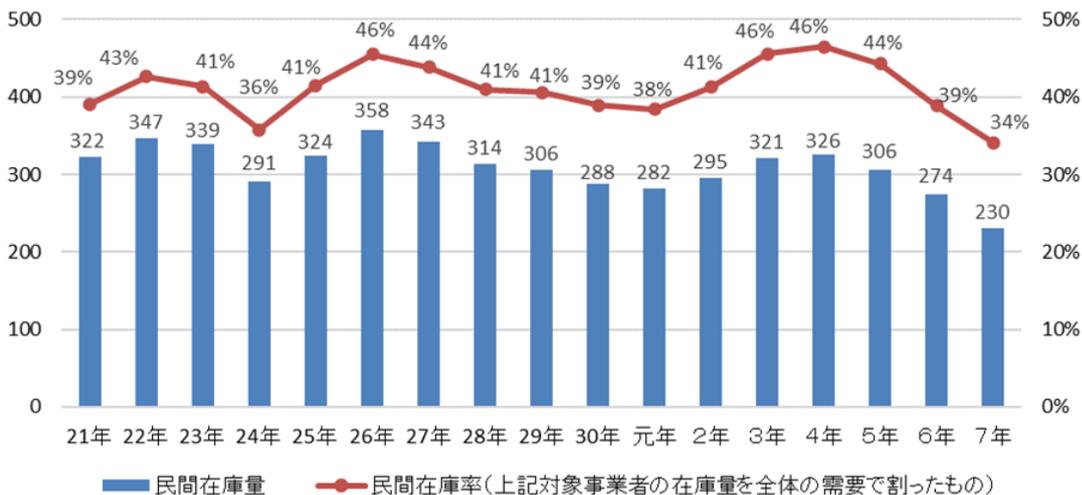


【令和7年1月末民間在庫量のポイント】

- 毎月公表している民間在庫量は、①500トン以上の集荷業者、②4,000トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の75%をカバー(下記参考参照)。
- 令和7年1月末の民間在庫量は、1月末在庫としては近年では最も低い水準の230万トン。
- これについては、令和6年産の生産量(12月10日公表)が679万トンと前年産より18万トン多い中で、出荷段階で対前年差▲48万トン、販売段階で同+4万トンとなっていることを踏まえれば、報告対象となっている集荷業者の集荷が前年に比べ減少していることが主な要因と考えられる。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。

1月末民間在庫量・在庫率



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。

○ 出荷・販売段階別の民間在庫量 (単位:万トン)

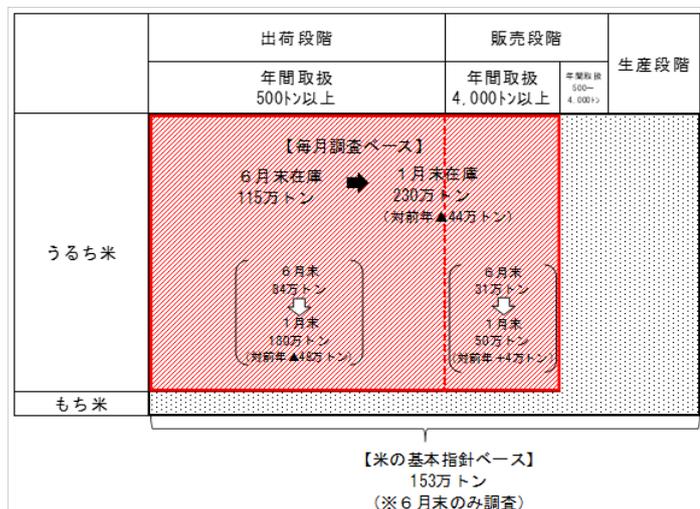
	6年1月末	7年1月末
出荷段階	228	180
対前年差	▲31	▲48
販売段階	46	50
対前年差	0	+4
合計	274	230
対前年差	▲32	▲44

※出荷段階は玄米仕入数量が500ト以上の集荷業者等
販売段階は玄米仕入数量が4,000ト以上の卸売業者等

○ 集荷業者の集荷数量 (単位:万トン)

	集荷数量	前年比
7年1月末	221.0	91%
6年1月末	244.0	95%
対前年差	▲23.0	-

(参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲



【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4年産米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5年産米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82	65	149	245	260	254	230					
対前年差	▲40	▲39	▲50	▲44	▲43	▲44	▲44					
6年産米	1	13	112	214	235	236	216					
1年古米(5年産)	74	47	31	23	18	11	7					

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
 4 期間については、6/7年であれば、令和6年7月～7年6月である。
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

【出荷段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30年産米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1年古米(29年産)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元年産米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年産米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年産米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4年産米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米(3年産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5年産米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米(4年産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58	44	113	187	201	198	180					
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲48	▲48	▲48	▲48					
6年産米	0	9	90	173	190	191	176					
1年古米(5年産)	55	34	21	12	8	5	3					

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位: 万玄米トン)

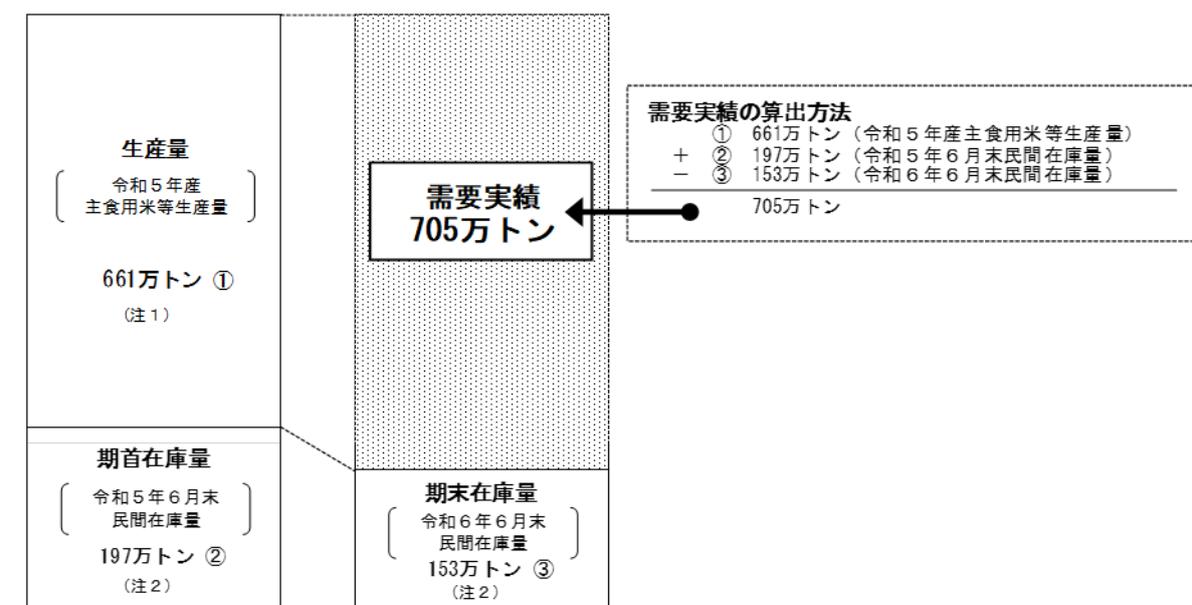
	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30年産米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1年古米(29年産)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元年産米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年産米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年産米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4年産米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米(3年産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5年産米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米(4年産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25	21	36	58	59	56	50					
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4					
6年産米	0	4	23	41	44	44	40					
1年古米(5年産)	19	13	9	11	9	6	4					

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

カ 主食用米等の需給見通し（米の基本指針（令和7年1月31日））

（1）令和5/6年の需要実績（確定値）

- 令和5/6年（令和5年7月から令和6年6月までの1年間）の需要実績（確定値）は、前年（691万トン）から14万トン増加し、705万トンとなります。
- 令和6年6月末民間在庫量は、前年から44万トン減少し153万トンとなります。



注1: 主食用米等生産量は、令和5年産水稻の収穫量(主食用)（「作物統計」農林水産省大臣官房統計部）である。

注2: 6月末在庫量は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に水稻を作付けした生産者の在庫量推計値を加えたものである。

注3: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

（参考）民間流通における6月末在庫量等の推移

	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年 (速報値)
民間在庫	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199	190	189	200	218	218	197	153
需要量との比率	18.8%	25.8%	26.5%	22.0%	22.1%	28.6%	28.0%	28.9%	26.6%	26.4%	25.7%	25.7%	28.0%	31.0%	31.0%	28.4%	21.7%

その他詳細な内容は、下記URL「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」をご覧ください。
 URL: https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/index.html

(2) 令和6/7年及び令和7/8年の需要見通し（推計値）

- 令和6/7年及び令和7/8年の需要見通しについて、平成30年11月の基本指針において採用した下記手法により算出すると、令和6/7年は674万トン、令和7/8年は663万トンとなります。

【需要見通しの算出方法】

- 平成8/9年から令和5/6年までの需要実績をそれぞれ当該年の人口で除し、各年の1人当たり消費量を算出
- ①で算出した値を用いたトレンド（回帰式）で、令和6/7年（令和6年7月から令和7年6月まで）及び令和7/8年（令和7年7月から令和8年6月まで）の1人当たり消費量（推計値）を算出
- ②で算出した値に令和6年及び令和7年の人口（推計値）を乗じて算出

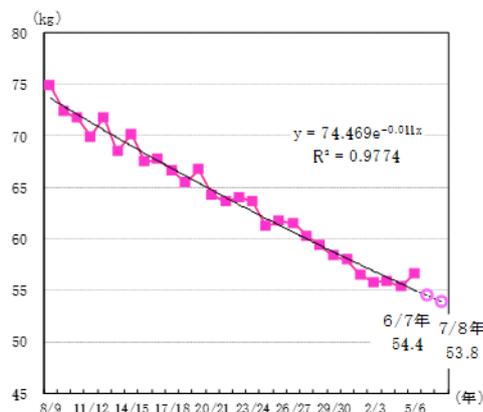
① 平成8/9年から令和5/6年までの1人当たり消費量を算出

年	需要実績 ①	人口 ②	1人当たり消費量 ①/②
	万トン	千人	kg
8/9	943.8	125,859	75.0
9/10	912.9	126,157	72.4
10/11	907.3	126,472	71.7
11/12	885.9	126,667	69.9
12/13	911.5	126,926	71.8
13/14	872.1	127,316	68.5
14/15	894.7	127,486	70.2
15/16	861.6	127,694	67.5
16/17	865.4	127,787	67.7
17/18	851.7	127,768	66.7
18/19	837.5	127,901	65.5
19/20	854.5	128,033	66.7
20/21	823.6	128,084	64.3
21/22	814.1	128,032	63.6
22/23	820.0	128,057	64.0
23/24	813.3	127,834	63.6
24/25	781.1	127,593	61.2
25/26	786.6	127,414	61.7
26/27	782.5	127,237	61.5
27/28	766.2	127,095	60.3
28/29	754.0	127,042	59.4
29/30	739.6	126,919	58.3
30/元	734.6	126,749	58.0
元/2	714.4	126,555	56.4
2/3	704.0	126,146	55.8
3/4	701.5	125,502	55.9
4/5	691.1	124,947	55.3
5/6	704.9	124,352	56.7

注：人口は、総務省「人口推計」の各年10月1日現在の値である。

② 令和6/7年及び令和7/8年の1人当たり消費量（推計値）を算出

年	x	1人当たり消費量(y)
8/9	1	75.0
9/10	2	72.4
10/11	3	71.7
11/12	4	69.9
12/13	5	71.8
13/14	6	68.5
14/15	7	70.2
15/16	8	67.5
16/17	9	67.7
17/18	10	66.7
18/19	11	65.5
19/20	12	66.7
20/21	13	64.3
21/22	14	63.6
22/23	15	64.0
23/24	16	63.6
24/25	17	61.2
25/26	18	61.7
26/27	19	61.5
27/28	20	60.3
28/29	21	59.4
29/30	22	58.3
30/元	23	58.0
元/2	24	56.4
2/3	25	55.8
3/4	26	55.9
4/5	27	55.3
5/6	28	56.7
6/7	29	54.4 (推計値)
7/8	30	53.8 (推計値)



③ 令和6/7年及び令和7/8年の1人当たり消費量（推計値）に令和6年及び令和7年の人口（推計値）を乗じて需要見通しを算出

	6/7年	7/8年
1人当たり消費量(推計値) ①	54.4kg	53.8kg
	6年	7年
人口(推計値) ②	123,780千人	123,198千人
	6/7年	7/8年
需要見通し ①×②	673.7万トン	663.4万トン

注1：人口（推計値）は、令和6年においては「人口推計（総務省、令和6年9月公表）」の総人口（令和6年9月1日現在（概算値）。以下「令和6年9月現在人口」という。）、令和7年においては令和6年9月現在人口に「日本の将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所、令和5年4月公表）」の令和6年10月1日から令和7年10月1日までの総人口（出生中位・死亡中位推計）の減少率を乗じて算出した値。

注2：図中の需要見通しは、1人当たり消費量（推計値）の実数に、人口（推計値）の実数を乗じて算出した値のため、図中の1人当たり消費量（推計値）（小数点第2位を四捨五入）に人口（推計値）（小数点第1位を四捨五入）を乗じて算出した値とは一致しない。

(3) 令和6/7年及び令和7/8年の需給見通し

- 令和6/7年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した674万トンと設定。この結果、令和7年6月末民間在庫量は158万トンと見通されます。
- 令和7/8年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した663万トンと設定。令和7年産主食用米等の生産量の見通しは、令和6年10月の基本指針で設定した683万トンとします。この結果、令和8年6月末民間在庫量は178万トンと見通されます。

令和6/7年及び令和7/8年の主食用米等の需給見通し

(単位：万トン)

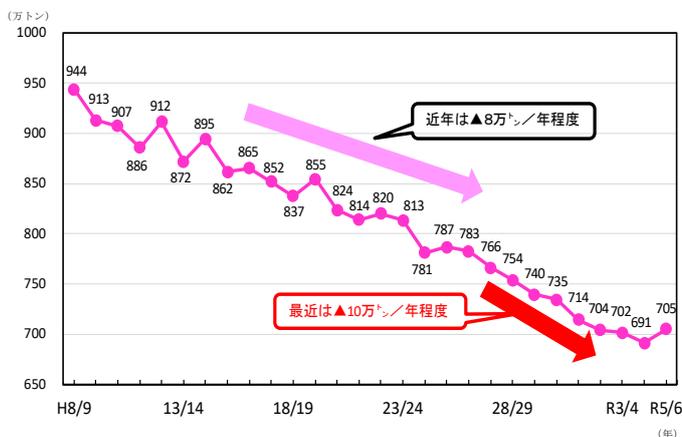
令和 6 / 7 年	令和6年6月末民間在庫量	A	153
	令和6年産主食用米等生産量	B	679
	令和6/7年主食用米等供給量計	$C = A + B$	832
	令和6/7年主食用米等需要量	D	674
	令和7年6月末民間在庫量	$E = C - D$	158

令和 7 / 8 年	令和7年6月末民間在庫量	E	158
	令和7年産主食用米等生産量	F	683
	令和7/8年主食用米等供給量計	$G = E + F$	841
	令和7/8年主食用米等需要量	H	663
	令和8年6月末民間在庫量	$I = G - H$	178

注1：上記の見通しは、国内で生産された主食用米等の需給見通しであり、SBS方式による輸入米は含まれない。

注2：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(参考) 主食用米の需要量の推移



(参考) 相対取引価格と民間在庫量



注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（令和6年産は6年10月の速報値）の通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

キ 令和6年産水稻の収穫量

令和6年産水稻の作付面積及び収穫量（全国農業地域別）

全国農業地域	作付面積 (子実用)	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	主 食 用 作 付 面 積	収 穫 量 (主 食 用)
	ha	kg	t	ha	t
全 国	1,359,000	540	7,345,000	1,259,000	6,792,000
北 海 道	95,000	592	562,400	83,700	495,500
都 府 府	1,264,000	537	6,783,000	1,176,000	6,297,000
東 北 道	358,400	583	2,091,000	319,800	1,865,000
北 陸 道	197,000	535	1,053,000	175,800	938,800
関 東 圏	248,000	545	1,352,000	235,000	1,282,000
東 海 道	86,600	489	423,100	83,400	407,500
近 畿 道	94,000	507	476,900	90,600	459,600
中 国 道	93,100	512	476,900	90,400	463,000
四 国 道	42,700	481	205,200	42,300	203,600
九 州 道	143,700	489	703,000	138,200	676,000
沖 縄 県	599	326	1,950	557	1,820

資料：農林水産省統計部『作物統計』

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から青刈り面積（飼料用米・WCS用稲等を含む。）を除いた面積である。
- 2 10 a 当たり収量、収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 3 全国及び全国農業地域の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値である。
- 4 主食用作付面積とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

令和6年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布

単位：%

全国農業地域	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm以上
全 国	100.0	0.7	1.2	1.5	2.6	11.9	82.1
北 海 道	100.0	0.6	1.0	1.2	2.2	10.7	84.3
都 府 府	100.0	0.7	1.2	1.5	2.6	12.0	82.0
東 北 道	100.0	0.5	1.1	1.3	2.2	10.5	84.4
北 陸 道	100.0	0.9	1.3	1.5	2.8	13.2	80.3
関 東 圏	100.0	0.8	1.2	1.6	2.6	13.5	80.3
東 海 道	100.0	0.6	1.1	1.5	2.1	8.9	85.8
近 畿 道	100.0	0.8	1.1	1.4	2.3	10.1	84.3
中 国 道	100.0	0.5	0.9	1.1	1.8	8.5	87.2
四 国 道	100.0	0.8	1.1	1.5	2.4	11.6	82.6
九 州 道	100.0	1.1	2.0	2.5	4.4	17.7	72.3
沖 縄 県	100.0	0.4	0.9	1.2	2.6	12.8	82.1

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：ふるい目幅別重量分布とは、それぞれのふるい目幅で選別された玄米の重量の割合である。

令和6年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量

単位：kg

全国農業地域	ふるい目幅別					
	1.70mm以上	1.75mm以上	1.80mm以上	1.85mm以上	1.90mm以上	2.00mm以上
全国	540	536	530	522	508	443
北海道	592	588	583	575	562	499
東北	537	533	527	519	505	440
北陸	583	580	574	566	553	492
関東	535	530	523	515	500	430
東海	545	541	534	525	511	438
近畿	489	486	481	473	463	420
中国	507	503	497	490	479	427
四国	512	509	505	499	490	446
九州	481	477	472	465	453	397
沖縄	489	484	474	462	440	354
	326	325	322	318	309	268

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国又は全国農業地域別の10a当たり収量にそれぞれのふるい目幅で選別された玄米の重量の割合を乗じて算出したものである。

令和6年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）

単位：t

全国農業地域	ふるい目幅別					
	1.70mm以上	1.75mm以上	1.80mm以上	1.85mm以上	1.90mm以上	2.00mm以上
全国	7,345,000	7,294,000	7,205,000	7,095,000	6,904,000	6,030,000
北海道	562,400	559,000	553,400	546,700	534,300	474,100
東北	6,783,000	6,736,000	6,654,000	6,552,000	6,376,000	5,562,000
北陸	2,091,000	2,081,000	2,058,000	2,030,000	1,984,000	1,765,000
関東	1,053,000	1,044,000	1,030,000	1,014,000	984,600	845,600
東海	1,352,000	1,341,000	1,325,000	1,303,000	1,268,000	1,086,000
近畿	423,100	420,600	415,900	409,600	400,700	363,000
中国	476,900	473,100	467,800	461,200	450,200	402,000
四国	476,900	474,500	470,200	465,000	456,400	415,900
九州	205,200	203,600	201,300	198,200	193,300	169,500
沖縄	703,000	695,300	681,200	663,600	632,700	508,300
	1,950	1,940	1,930	1,900	1,850	1,600

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は全国農業地域別の収穫量にそれぞれのふるい目幅で選別された玄米の重量の割合を乗じて算出したものである。

令和6年産水稻における農家等が使用した選別ふるい目幅の分布
【令和6年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％

全国農業地域	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm以上
全国	100.0	0.1	1.2	23.2	38.9	36.0	0.6
北海道	100.0	0.2	-	0.8	21.0	75.7	2.3
東京都	100.0	0.1	1.3	24.7	40.0	33.4	0.5
東北	100.0	-	-	0.4	16.3	83.2	0.1
北陸	100.0	-	-	1.0	32.6	65.3	1.1
関東・東海	100.0	0.3	3.3	41.2	53.3	1.7	0.2
近畿	100.0	0.3	0.6	23.6	58.1	17.1	0.3
中国	100.0	0.1	3.6	41.2	33.4	19.3	2.4
四国	100.0	-	0.4	7.2	69.0	22.6	0.8
九州	100.0	0.2	2.5	70.4	26.4	0.5	-
沖縄	100.0	0.1	1.0	44.7	44.5	9.7	-
沖縄	100.0	-	25.0	75.0	-	-	-

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稻作況標本（基準）筆農家を使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

令和6年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況

単位：％

全国農業地域	計	100kg未満	100～200	200～300	300～400	400～500	500～600	600～700	700～800	800kg以上
全国	100.0	0.2	0.3	1.5	7.5	22.8	38.5	24.1	4.7	0.4
北海道	100.0	-	-	-	1.8	9.0	39.6	39.6	9.8	0.2
東京都	100.0	0.2	0.3	1.6	7.9	23.6	38.4	23.2	4.4	0.4
東北	100.0	0.1	0.1	1.0	2.0	9.5	35.2	41.1	10.4	0.6
北陸	100.0	-	0.2	1.0	4.7	20.7	46.7	25.3	1.4	-
関東・東海	100.0	-	0.3	0.8	5.7	20.4	39.2	26.0	6.9	0.7
近畿	100.0	-	0.5	1.7	13.0	34.7	35.7	13.0	1.4	-
中国	100.0	0.1	0.4	1.5	9.1	28.0	43.5	14.8	2.1	0.5
四国	100.0	0.7	1.0	4.0	10.5	22.2	35.0	21.0	4.8	0.8
九州	100.0	-	0.4	2.7	15.3	36.3	32.4	12.7	0.2	-
沖縄	100.0	0.5	0.3	1.9	11.9	34.7	38.1	11.6	0.9	0.1
沖縄

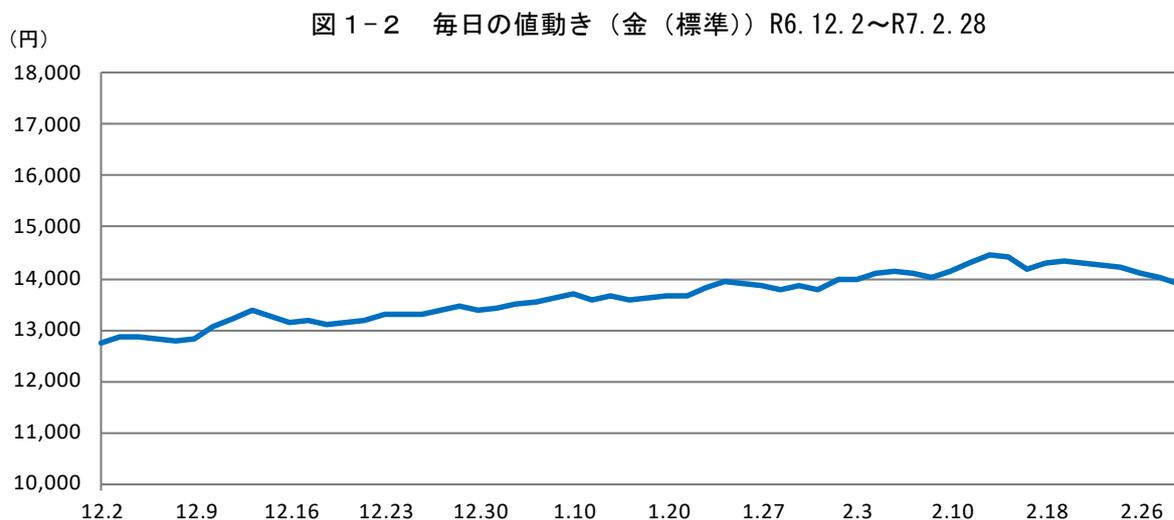
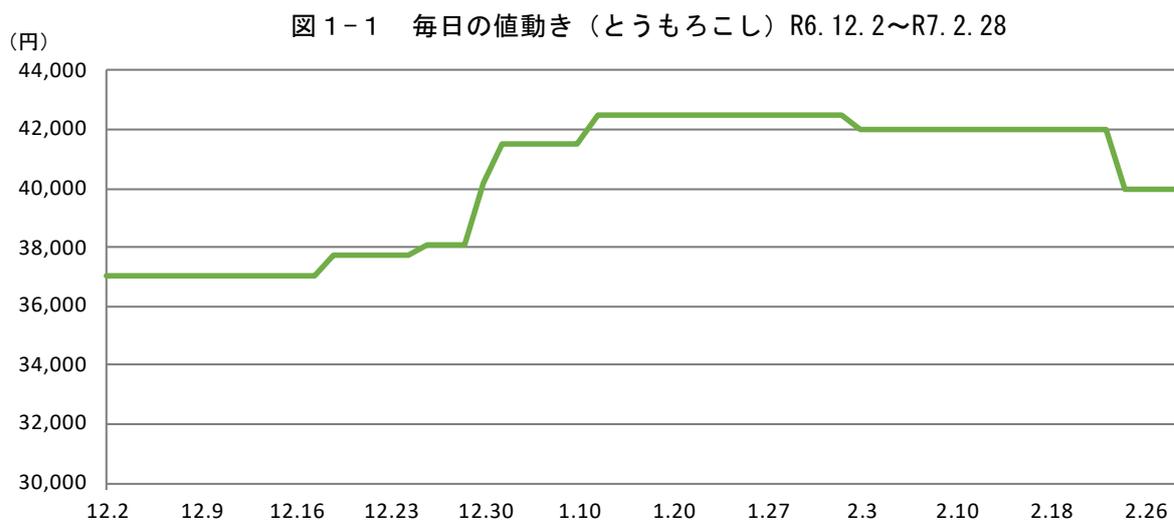
資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 10a当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 沖縄県については、水稻作況標本筆を選定していないことから「…」で示した。

(2) とうもろこし及び金の動向（大阪取引所）

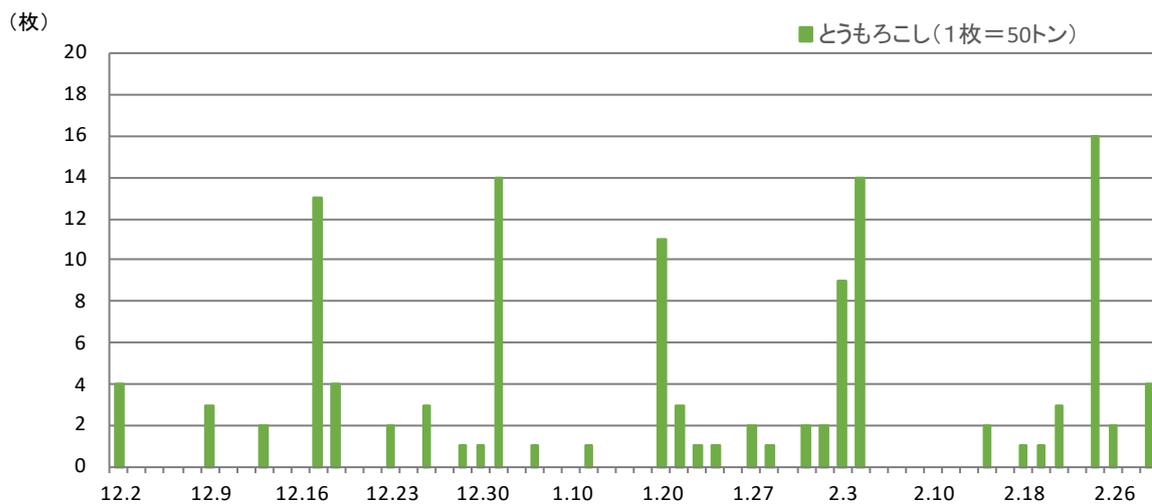
ア 取引価格



- 注： 1 令和 6 年 12 月 2 日から令和 7 年 2 月 28 日までの期先限月の清算数値（帳入値）。
 2 大阪取引所 H P 商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 価格はとうもろこしは 1 トン、金（標準）は 1 g。

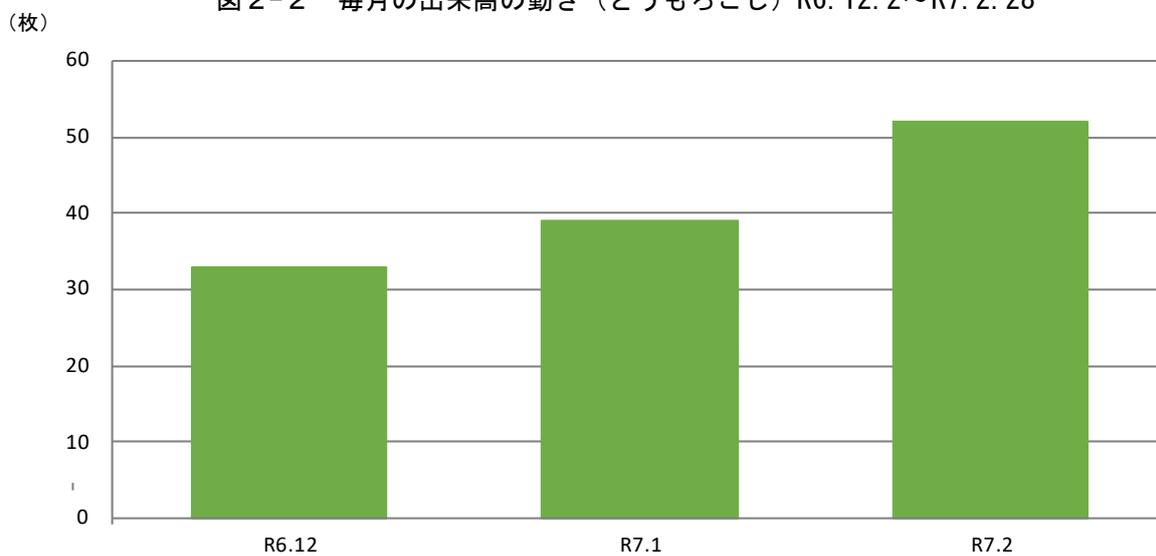
イ 出来高

図 2-1 毎日の出来高の動き（とうもろこし）R6. 12. 2~R7. 2. 28



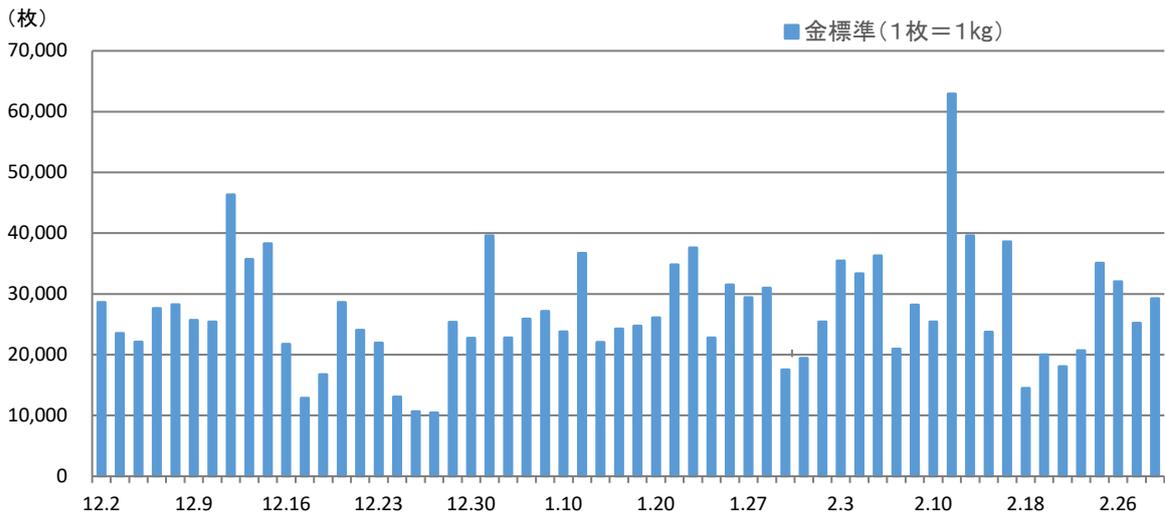
- 注： 1 令和 6 年 12 月 2 日から令和 7 年 2 月 28 日までのとうもろこしの毎日の出来高。
 2 大阪取引所 H P 商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。

図 2-2 毎月の出来高の動き（とうもろこし）R6. 12. 2~R7. 2. 28



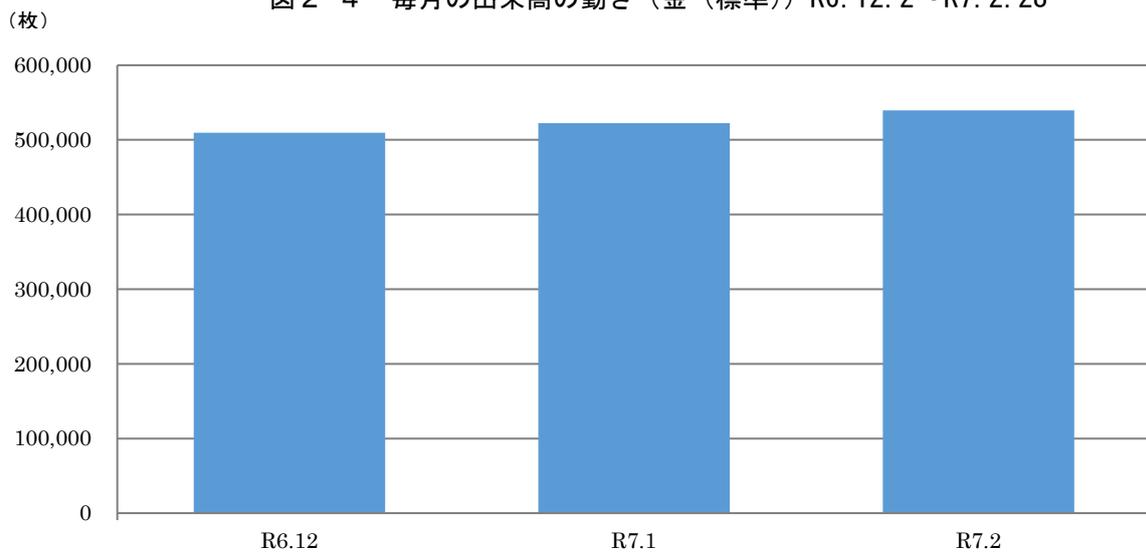
- 注： 1 令和 6 年 12 月から令和 7 年 2 月までの月間出来高合計。
 2 大阪取引所 H P 商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。

図2-3 毎日の出来高の動き（金（標準））R6.12.2~R7.2.28



注：1 令和6年12月2日から令和7年2月28日までの金（標準）の毎日の出来高。
 2 大阪取引所HP商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。

図2-4 毎月の出来高の動き（金（標準））R6.12.2~R7.2.28



注：1 令和6年12月から令和7年2月までの金標準の月間出来高合計。
 2 大阪取引所HP商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。

ウ 取組高

図3-1 取組高（とうもろこし）R6.12.2～R7.2.28

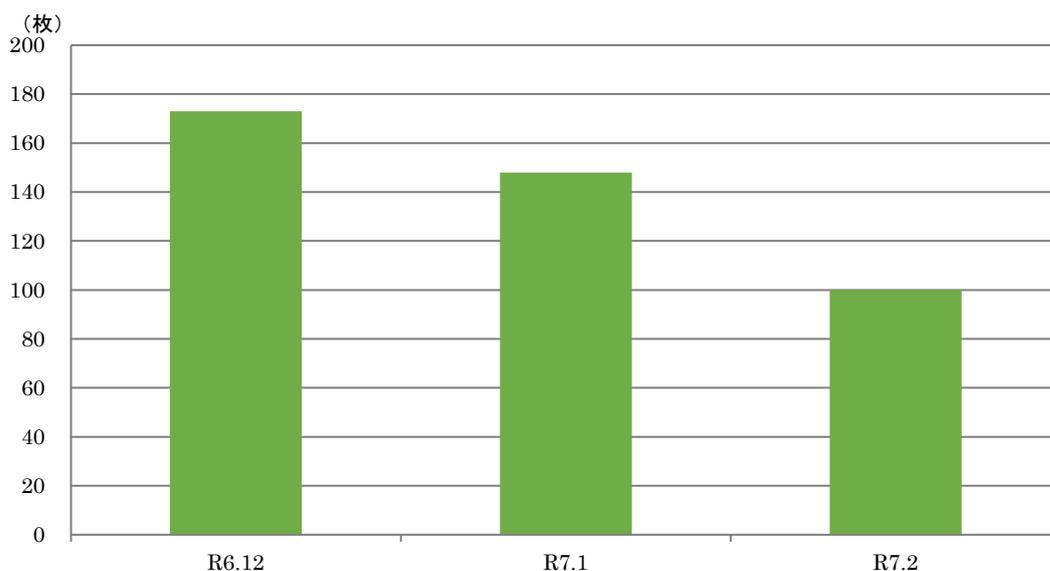
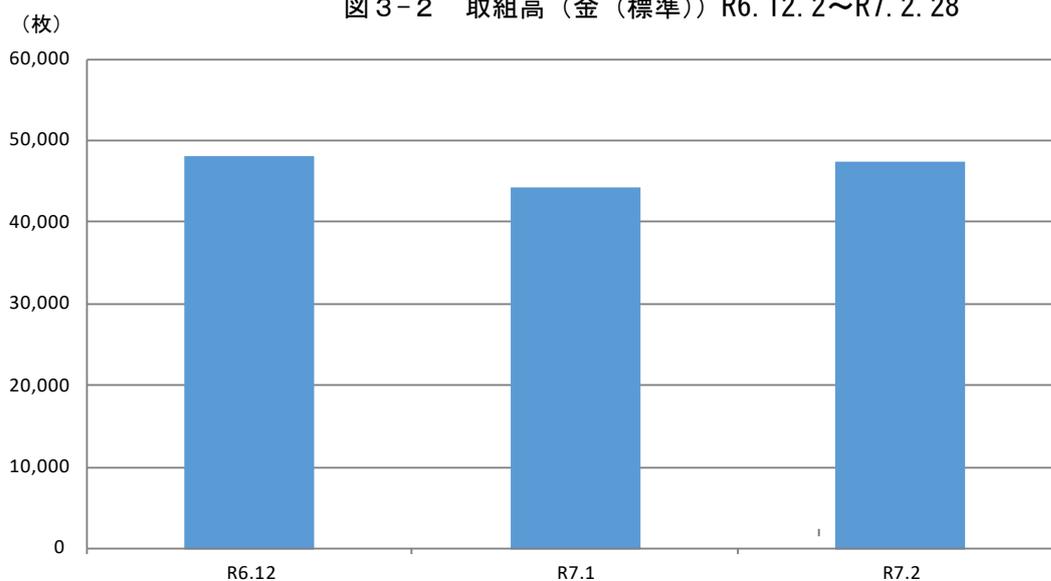


図3-2 取組高（金（標準））R6.12.2～R7.2.28



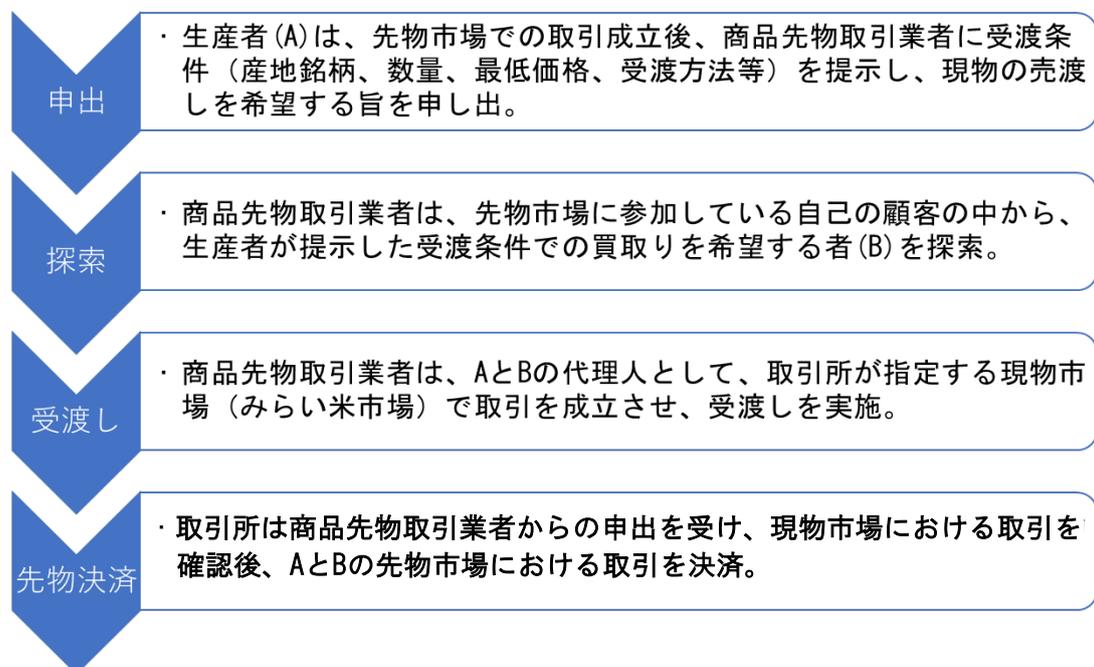
- 注：1 令和6年12月から令和7年2月までの各月末時点での取組高合計。
 2 大阪取引所HP商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 取組高1枚当たりの取引単位は、とうもろこしは50トン、金（標準）は1kg。

3 参考資料

(1) 現物市場と先物市場（堂島取引所）との連携について

現物の受渡しを希望する当業者は、先物市場（堂島取引所）での取引成立後、商品先物取引業者を通じて堂島取引所が指定する現物市場（みらい米市場）で売買を行うことにより、現物の受渡しを行うとともに、先物市場での取引を結了させることができる（なお、対応できる商品先物取引業者については堂島取引所に御照会ください。）。

ア 生産者が現物市場での受渡しを行う場合の流れ



イ みらい米市場の概要

趣旨	・産地や品種・銘柄だけでない米の品質や付加価値を評価して取引できるマーケットを創出することを目的として開設（R5年10月）
仕組み	・登録を受けた生産者、集荷業者、卸売業者等が参加者となってオンラインで ① オークション方式 ② 買い手からのオーダー方式 で米の売買を実施
登録要件	・販売者の登録要件 ①米の生産者、ならびに生産者グループ、協同組合、企業等で、米の生産を行っていることが当社の要求する客観的な資料等で確認できる者 ②業務を安定的に行う体制が整っていること ③主要食糧の需給および価格の安定に関する法律（以下「食糧法」という。）第47条の規定に基づき米穀の出荷または販売の事業を行おうとする者として農林水産大臣に届出を行い受理された者 ④その他、米の販売事業者として適正であると当社が判断した者 ・購買者の登録要件 ①食糧法第47条の規定に基づき米穀の出荷または販売の事業を行おうとする者として農林水産大臣に届出を行い受理された者 ②業務を安定的に行う体制が整っていること ③年間10トン以上の米穀の取扱いがあり、与信等によって信頼性が確認された者 ④その他、米の購買事業者として適正であると当社が判断した者
利用料(売り手のみ、買い手無料)	売買数量が10トン未満の場合、売買代金(税込)の1%(税別) 売買数量が10トン以上の場合、売買代金(税込)の0.5%(税別)
取引単位	販売者が設定可能（30kg/袋～）
問合わせ先	電話番号：080-9438-2850 メールアドレス：support@rice-market.com URL：https://rice-market.jp/what-is-rmt

(2) 米先物取引に係るこれまでの主な経過

- 平成17年12月9日 ・東京穀物商品取引所が米の試験上場を認可申請
- 平成17年12月16日 ・関西商品取引所が米の試験上場を認可申請
- 平成18年4月12日 ・米の試験上場を不認可
- 平成23年3月8日 ・東京穀物商品取引所及び関西商品取引所が米の試験上場を認可申請
- 平成23年7月1日 ・米の試験上場を認可
- 平成23年8月8日 ・取引開始
- 平成24年5月29日 ・東京穀物商品取引所が農産物市場の移管の方針を公表
平成25年2月を目途に、大豆等を東京工業品取引所に、米穀を関西商品取引所に移管
- 平成24年12月14日 ・関西商品取引所から大阪堂島商品取引所への名称変更を認可（平成25年2月12日に変更）
- 平成25年2月12日 ・国内の3つの商品取引所を2つの商品取引所に再編
東京穀物商品取引所は2月8日に農産物市場の立会を停止し、平成24年5月公表の再編方針に基づき、大豆等を東京商品取引所（旧東京工業品取引所）に、米穀を大阪堂島商品取引所（旧関西商品取引所）に移管
- 平成25年7月8日 ・大阪堂島商品取引所が試験上場の2年間の延長を申請
- 平成25年8月7日 ・米の試験上場の2年間の延長を認可
- 平成26年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成26年10月限以降）について、受渡供用品を農産物検査法に基づく検査規格水稻うるち玄米合格品の全てに拡大するとともに、取引単位を受渡単位と同じ1枚12トンに拡大
- 平成27年4月13日 ・大阪堂島商品取引所が大阪コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を石川及び福井コシヒカリから滋賀及び三重コシヒカリに変更
- 平成27年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を茨城、栃木及び千葉コシヒカリから栃木あさひの夢、群馬あさひの夢、埼玉彩のかがやき、千葉ふさおとめ及び千葉ふさこがねに変更
- 平成27年7月21日 ・大阪堂島商品取引所が試験上場の2年間の再延長を申請
- 平成27年8月6日 ・米の試験上場の2年間の再延長を認可
- 平成28年10月21日 ・大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリを追加
- 平成29年7月11日 ・大阪堂島商品取引所が本上場を申請
- 平成29年8月4日 ・大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の2年間の再々延長を申請
- 平成29年8月7日 ・米の試験上場の2年間の再々延長を認可
- 平成30年10月15日 ・大阪堂島商品取引所が取引方法を板寄せ方式からザラバ方式に変更
- 平成30年10月22日 ・大阪堂島商品取引所が標準品を大阪コメから秋田こまちに変更
- 平成31年3月8日 ・大阪コメの取引を終了
- 令和元年7月16日 ・大阪堂島商品取引所が本上場を申請
- 令和元年7月29日 ・大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の2年間の再々延長を申請
- 令和元年8月7日 ・米の試験上場の2年間の再々々延長を認可
- 令和2年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が秋田こまちの取引単位を1.02トンに小口化し、標準品に宮城ひとめぼれを追加
- 令和3年2月19日 ・取引単位が12.24トンの秋田こまちの取引を終了

- 令和3年3月19日 ・ 会員制組織から株式会社への大阪堂島商品取引所の組織変更を認可（令和3年4月1日に変更）
- 令和3年3月22日 ・ 大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリEXWを追加
- 令和3年7月16日 ・ 大阪堂島商品取引所が本上場を申請
- 令和3年8月6日 ・ 米の本上場を不認可
- 令和3年8月7日 ・ 米の試験上場期間の終了
- 令和3年8月10日 ・ 大阪堂島商品取引所から堂島取引所へ名称変更
- 令和6年2月21日 ・ 堂島取引所が米穀指数の本上場を申請
- 令和6年6月21日 ・ 米穀指数の本上場を認可
- 令和6年8月13日 ・ 米穀指数の取引開始

【商品先物取引のリスクについて】

商品先物取引は、相場の変動幅が小さくても大きな額の利益又は損失が生ずるハイリスク・ハイリターンの取引であり、また、商品先物市場の価格変動が予測に反して推移した場合には損失が発生する可能性や預託した取引証拠金等の全額を上回る損失が発生するおそれがあります。

商品先物取引を行う場合には、これらの点を含め、取引の仕組みやリスクについて十分に理解した上で、許可を受けた商品先物取引業者又は登録を受けた商品先物取引仲介業者を通じて行っていただきますようご注意願います。

この他、商品先物取引に関する注意点等については、農林水産省のホームページなどをご覧ください。

【農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部 商品取引グループ HP】

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/syoutori/index.html>

【堂島取引所 HP】

<http://www.odex.co.jp/index.html>

【日本取引所グループ HP（大阪取引所・東京商品取引所）】

<https://www.jpx.co.jp/index.html>

【日本商品先物取引協会 HP】

<https://www.nisshokyo.or.jp/index.html>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

農林水産省大臣官房新事業・食品産業部
商品取引グループ

代表：03-3502-8111（内線 4177）

ダイヤル：03-6744-1860



[商品取引グループ HP]